

令和9年度
入学者選抜に関する要項



令和8年6月



静岡大學

目 次

(ページ)

I 静岡大学の「入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）」	2
II 入学試験の概要	
1 募集人員	16
2 選抜方法等の概要	17
3 教科・科目名の表記について	19
III 一般選抜	
1 入学試験の実施方式	20
2 入学者選抜方法	20
3 出願資格	20
4 出願要件	21
5 学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者の取扱い	21
6 前期日程合格者で入学手続きを行った人の取扱い	21
7 個別学力検査等の日程	21
8 入学者選抜の実施教科・科目等（一般選抜）	22
IV 学校推薦型選抜	41
V 総合型選抜	
1 総合型選抜	69
2 社会人選抜	81
3 私費外国人留学生選抜	83
VI 受験上の配慮	84
VII 募集要項の発表・請求方法及び情報提供	84
◆ 交通案内（静岡キャンパス・浜松キャンパス）	87

※本要項に変更があった場合には、下記ウェブサイトにてお知らせいたしますので、ご確認いただきますようお願い致します。

<< <https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/guide/boshu/> >>

※本要項において「個別学力検査」とは、本学が実施する「教科・科目に係る個別テスト」のことを指します。

I 静岡大学の「入学者受入の方針(アドミッション・ポリシー)」

【育てる人間像】

静岡大学は、教職員、学生が共に「自由啓発」を基盤として、平和で幸福な「未来創成」をめざします。この基本理念の下、地球の未来に責任をもち、アジアをはじめ諸外国との関わりをもつ国際的感覚を備え、高い専門性を有し、失敗を恐れないチャレンジ精神にあふれた人格を育成します。こうした人格こそが、社会の様々な分野でリーダーとして、21世紀の解決すべき問題を追求し続ける豊かな人間性を有する教養人です。

【目指す教育】

感性豊かな知性を育てるために、フィールドワーク、ものづくり体験、地域づくり、子どもと共にそだちあえる学校や地域の場に接する機会を活用します。それによって刺激を受けた人間力を、基礎と応用の分野での学習・研究に反映させます。

【求める学生像】

失敗を恐れず若々しいチャレンジ精神をもち、人の意見によく耳を傾け、それに学び、協調性豊かに自己主張ができる人の入学を期待します。

*「自由啓発」・「未来創成」については、本学ホームページの「大学案内」>「理念と目標・取組」>『理念と目標』（<https://www.shizuoka.ac.jp/outline/vision/goals/>）をご覧ください。

* 静岡大学では「多様な選抜」で「多様な人材」を求めており、一部の学部・学科において専門学科及び総合学科卒等の出願資格の限られた募集区分を設けています。

■各学部の入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

◆人文社会科学部

【育てる人間像】

21世紀の多様な問題に、社会、言語、文化、法律、政治、経済等の分野から取り組むために必要な専門知識と能力を身につけ、国際的な視野と幅広い教養を備え、人類社会の発展に貢献する市民・社会人を育成します。

【目指す教育】

人文社会科学諸分野の専門教育とともに、専門知識を生かして課題発見・問題解決する能力を育成する少人数教育やフィールドワーク教育（体験型教育）を行います。

【求める学生像】

人類社会が共に抱える諸問題に関心をもち、人文社会科学領域に対する学習意欲と、そのための基礎学力を有する人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

社会学科は5つの専門分野からなる学際性の高い学科です。専門性を高めつつも横断的に学んでいくために、人間や社会に対しての旺盛な関心、各種科目についての基礎知識、論理的な思考力、正確な文章読解力、基礎的な表現力を身につけておくことが求められます。

言語文化学科で学ぶ基礎となる論理的な思考力、文章の読解力、自分の意見を伝える表現力、他者との意思疎通を図るコミュニケーション能力を高めておく必要があります。高等学校までの教育課程で修得する基盤的教養と国語や外国語の能力は特に重要です。

法学科で学ぶには、論理的な思考力、文章の読解力、自分の意思を適切に伝える表現力、他者との円滑な意思疎通を図る能力が必要になります。日頃から社会の動きに関心をもち、幅広い問題意識と探求心を養っておいてください。

経済学科で学ぶには、必要な能力の素地となる基礎的な学力として、初等中等教育における国語・外国語・数学・理科・社会の各教科を学習しておくことが必要です。また新聞やニュースを通じて経済に関する国内外の時事問題等を理解しておくことが望まれます。

【入学者選抜の基本方針】

[社会学科]

人間社会や文化を現代的、歴史的な観点（哲学・倫理学、心理学、社会学、文化人類学、歴史学・

考古学) から見直す学際的な知見と判断力を具えた有能な人材を養成することを目指し、そのための能力・学力・適性等を各試験において判断します。

〔言語文化学科〕

言語によって表現されるあらゆる文化事象を教育研究の対象とします。言語と文化に関する深い専門性、学際的・国際的な視野、及び外国語の実践的能力を兼ね具えた人材を育成することを目指します。そのための能力・学力・適性等を各試験において判断します。

〔法学科〕（夜間主コース含む）

法学・政治学は、現代社会の理解を目的に、それに必要な法的・政治的な知識、分析・総合能力、論理的思考能力、表現能力等の修得を目指すものです。そのための能力・学力・適性等を各試験において判断します。

〔経済学科〕（夜間主コース含む）

人びとの経済活動は、現代社会の根底的な基礎をなしています。社会や経済が変化していくなかで、その実態や理論を学び、経済問題への分析を深め、その解決方法を探ることはきわめて重要です。経済学科では、このような課題に取り組み、社会や企業において活躍できる人材の育成を目指しておりそのための能力・学力・適性等を各試験において判断します。

《一般選抜（前期日程）》：夜間主コースを除く

(1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。

(2) 〔社会学科〕個別学力検査：社会学科において学ぶための基本となる国語と英語の読解力や表現力及び幅広い視点からの分析力や考察力、論理的思考力、主体性をもって多様な人びとと協働して学ぶ態度を総合的に判断します。

〔言語文化学科〕個別学力検査：言語文化学科において学ぶために必要な読解力、論理的思考能力、表現力、芸術・文化的感性、英語の読解力・表現力、主体性をもって多様な人びとと協働して学ぶ態度を総合的に判断します。

〔法学科〕個別学力検査：法学科において学ぶための基本となる国語と英語の読解力や表現力及び幅広い観点からの分析力や考察力、論理的思考力、主体性をもって多様な人びとと協働して学ぶ態度を総合的に判断します。

〔経済学科〕個別学力検査：経済学科において学ぶための基本となる国語・英語能力、主体性をもって多様な人びとと協働して学ぶ態度を総合的に判断します。

《一般選抜（後期日程）》：法学科（夜間主コースを除く）

(1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。

(2) 個別学力検査：法学科で実施する「小論文」では、特定の社会現象を記述した資料をもとに問いを發し、各受験者の解答を通して、各自の知識、分析・総合能力、論理的思考能力、表現能力等を総合的に判断します。

《学校推薦型選抜》：夜間主コースを含む

(1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。

(2) 〔社会学科〕〔法学科〕面接：勉学意欲、問題意識、思考力、表現力等を総合的に判断します。

〔言語文化学科〕面接：勉学意欲、問題意識、思考力、表現力、芸術的・文化的感性等を総合的に判断します。

〔経済学科〕経済・経営を中心とした文章・資料等（グラフ・図表などを含む）の読解、評価能力を問う論述試験：人びとの経済活動は、近現代社会の根底的な基礎をなしています。社会や経済のあり方が大きく変化していくなかで、その実態や理論を学び、分析を深め、深刻な経済問題や地球環境問題を解決することはきわめて重要です。このような問題に取り組むために必要な能力・学力・適性等を総合的に判断します。

《総合型選抜》：経済学科のみ（夜間主コースを除く）

(1) 経済・経営を中心とした文章・資料等（グラフ・図表などを含む）の読解、評価能力を問う論述試験：人びとの経済活動は、近現代社会の根底的な基礎をなしています。社会や経済のあり方が大きく変化していくなかで、その実態や理論を学び、分析を深め、深刻な経済問題や地球環境問題を解決することはきわめて重要です。このような問題に取り組むために必要な能力・学力・適性等を総合的に判断します。

(2) レポートに基づく面接：現代経済の直面する問題についての理解力や自分の考え等をまとめ、展開する力について判断します。

《社会人選抜》：夜間主コースのみ

(1) 〔法学科（夜間主コース）〕小論文：法学科において学ぶために必要な基本的な知識や論理的思考能力、社会の事象に対する洞察力、そして文章表現力等を判断します。

[経済学科(夜間主コース)] 小論文: 経済学科で学ぶために必要な基礎知識, 論理的思考力, 読解力及び表現力等を判断します。

(2) [法学科(夜間主コース)] 面接: 志望動機と勉学意欲, 表現力等を判断します。

[経済学科(夜間主コース)] 面接: 就学条件, 志望動機と勉学意欲, 表現力等を判断します。

《私費外国人留学生選抜》: 夜間主コースを除く

(1) 日本留学試験: 人文社会科学部で学ぶに際して必要不可欠な基礎学力を判断します。

(2) [社会学科] 小論文・面接: 社会学科において学ぶための基本となる幅広い視点からの分析力や考察力, 論理的思考力, 及び日本語の読解力・表現力, 大学生活に必要な日本語の運用力等を総合的に判断します。

[言語文化学科] 小論文・面接: 勉学意欲, 問題意識, 思考力, 日本語の読解力・表現力, 大学生活に必要な日本語の運用力等を総合的に判断します。

[法学科] 小論文・面接: 法学及び政治学を学ぶ上で必要な日本語能力の到達度と, 大学教育を受ける上での基礎学力の有無, 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に判断します。

[経済学科] 小論文・面接: 大学教育を受ける上で最低限必要な日本語能力を身につけていることを前提として, 経済学科において学ぶための基本となる論理的思考力, 表現力, 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を総合的に判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力 ・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	全学科(*1)	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査	○	○	○
一般選抜 (後期日程)	法学科(*1)	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査	○	○	
学校推薦型選抜	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
	経済学科以外	面接		○	○
	経済学科	グラフ, 表などの読解, 評価能力を問う論述試験	○	○	
総合型選抜	経済学科(*1)	グラフ, 表などの読解, 評価能力を問う論述試験	○	○	
		レポートに基づく面接	○	○	○
社会人選抜	法学科, 経済学科(*2)	小論文	○	○	
		面接		○	○
私費外国人 留学生選抜	全学科(*1)	日本留学試験	○	○	
		小論文・面接	○	○	○

*1: 夜間主コースを除く

*2: 夜間主コースのみ

◆教育学部

【育てる人間像】

豊かな人間性と幅広く深い教養を基礎として, 教育に関する専門的知識を踏まえた実践的指導力を身につけるとともに, 変化の激しい時代の中で新たに生ずる教育課題の対応に向けて主体的に学び続け, 他者と協働的に課題の解決に取り組むことのできる教員を育成します。

【目指す教育】

教育に関する理論に基づく学究活動と実践的な体験活動を通して, 教職に対する強い情熱を持つとともに, 教員に必要な専門的知識や技能, 様々な教育課題に対応できる問題解決力や創造力等を身につけることができる教育を行います。

【求める学生像】

教育問題や教育活動に関心が高く, 教職への適性・志向性をもつとともに, 教員として必要となる基礎的な知識や技能, 新しい課題を解決するための思考力・判断力・表現力, および他者と協働的に課題に取り組むことを可能にするコミュニケーション力等を備えた人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

教育学部が行う入学者選抜試験は、受験者が上記の「求める学生像」を満たす人であるかどうか、入学後に学習を進めていくために必要な力を有するかどうかをはかるものです。志願者は、志望する専攻・専修に課されている試験の科目について、幅広く学習を進めるだけでなく、日頃から教育問題や教育活動に関心をもっておくことが望まれます。

【入学者選抜の基本方針】

豊かな人間性と幅広く深い教養を基礎として、教育に関する専門的知識を踏まえた実践的指導力を身につけるとともに、変化の激しい時代の中で新たに生ずる教育課題の対応に向けて主体的に学び続け、他者と協働的に課題の解決に取り組むことのできる教員の育成を目指し、そのために必要となる能力・学力・適性等を、次の各試験において判断します。

《一般選抜（前期日程）》

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 個別学力検査：教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

《一般選抜（後期日程）》：[学校教育教員養成課程] 発達教育学専攻（教育実践学専修），養護教育専攻，特別支援教育専攻，教科教育学専攻（国語教育専修，数学教育専修，理科教育専修，美術教育専修，家庭科教育専修）

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 個別学力検査：教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

《学校推薦型選抜（地域指定枠）》：[学校教育教員養成課程] 全専攻・専修
小論文・面接：教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

《学校推薦型選抜（教員養成特別枠）》：[学校教育教員養成課程] 全専攻・専修
小論文・面接：教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

《学校推薦型選抜》：[学校教育教員養成課程] 教科教育学専攻（技術教育専修）
面接：教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

《学校推薦型選抜》：[学校教育教員養成課程] 発達教育学専攻（教育実践学専修，教育心理学専修），初等学習開発学専攻，養護教育専攻，特別支援教育専攻，教科教育学専攻（国語教育専修，社会科教育専修，数学教育専修，理科教育専修，音楽教育専修，美術教育専修，保健体育教育専修，家庭科教育専修，英語教育専修）

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 面接：教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

《私費外国人留学生選抜》

- (1) 日本留学試験・英語資格試験：教育学部で学ぶに際して必要不可欠な基礎学力を判断します。
- (2) 小論文または実技検査・面接：教職に必要な能力・学力・適性等を評価するとともに、日本における教育・教員養成についての理解と日本の学校で実施する教育実習等の履修に必要な日本語の運用力を判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力 ・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	全専攻・専修	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査	○	○	○
一般選抜 (後期日程)	発達教育学専攻（教育実践学専修），養護教育専攻，特別支援教育専攻，教科教育学専攻（国語教育専修，数学教育専修，理科教育専修，美術教育専修，家庭科教育専修）	大学入学共通テスト	○	○	
	発達教育学専攻（教育実践学専修），養護教育専攻，特別支援教育専攻，教科教育学専攻（国語教育専修，理科教育専修，美術教育専修，家庭科教育専修）	個別学力検査（面接）	○	○	○
	教科教育学専攻（数学教育専修）	個別学力検査（数Ⅲ）	○	○	

学校推薦型選抜 (地域指定枠) (教員養成特別枠)	全専攻・専修	小論文・面接	○	○	○
学校推薦型選抜	教科教育学専攻 (技術教育専修)	面接	○	○	○
学校推薦型選抜	発達教育学専攻(教育実践学専修, 教育心理学専修), 初等学習開発学専攻, 養護教育専攻, 特別支援教育専攻, 教科教育学専攻(国語教育専修, 社会科教育専修, 数学教育専修, 理科教育専修, 音楽教育専修, 美術教育専修, 保健体育教育専修, 家庭科教育専修, 英語教育専修)	大学入学共通テスト	○	○	
		面接	○	○	○
私費外国人 留学生選抜	全専攻・専修	日本留学試験・ 英語資格試験	○	○	
		小論文または実技検査・ 面接	○	○	○

◆情報学部

【育てる人間像】

情報科学, 行動情報学, 情報社会学についての豊かな知識と国際感覚を備え, 情報モラルと高度な情報技術, 情報マネジメント能力を身につけた社会人を育成します。

【目指す教育】

情報科学, 行動情報学, 情報社会学が連携・融合した情報学の基礎的な教育とともに, それぞれの分野において計算機科学, データサイエンスや情報サービス, 情報社会デザインという体系的な専門教育を行います。

【求める学生像】

著しい発展を続ける学問分野「情報学」に強く興味を持つ人, 情報ネットワーク社会にあって多様化する地域社会および国際社会に貢献する意欲のある人, 情報技術とそれを取り巻く社会や人間行動の変化を捉える学理を確立する意欲のある人, 情報学を学ぶうえで必要な基礎学力と論理的思考力を有する人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

情報学部は文工融合の理念にもとづいた学部です。学科により理系入試と文系入試がありますが, 大学入学後は3学科の専門科目にまたがる諸科目を履修します。

したがって, 大学での授業に対応できるように理系文系を問わず広く教科・科目を学習し, 基礎知識を習得しておくことが必要です。また基礎知識に加えて, 各教科・科目の学習を通して論理的思考力・問題発見力・表現力を養うことも必要です。

【入学者選抜の基本方針】

[情報科学科]

人間・社会と調和する情報システムの構築を目的に, a. 計算機科学の基礎となる理論や技術, b. インターネットの基礎となる計算機ネットワークの理論と技術, c. 人工知能システムなどの高度な情報処理システム, d. 音声や画像, 自然言語などのメディア処理とその応用, e. 認知科学やそのヒューマンインタフェースへの応用などの分野で専門的実践能力をもった人材を育成することを目指し, そのための能力・学力・適性などを次の各試験において判断します。

[情報社会学科]

高度情報化は, 人間の社会や文化に深く影響を与えています。情報社会学科では, 情報技術や情報システムの可能性や危険性などを理解したうえで, 多角的な観点から情報社会の目標や課題を考えていきます。そして, 多様な専門家との協働の場を形成し, 新しい情報社会をデザイン・実現できる人材を育成することを目指し, そのための能力・学力・適性などを次の各試験において判断します。

[行動情報学科]

高度情報化社会の下で, 個人や組織の行動主体の情報学研究や, ICTのより実践的な活用が強く求

められています。行動情報学科では、情報科学と行動科学を融合させ独自に発展しつつある「行動情報学」をベースに、革新的なサービスを創出する人材の育成を目指し、そのための能力・学力・適性などを次の各試験において判断します。

《一般選抜（前期日程）》

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) [情報科学科] 個別学力検査：情報科学科で学ぶための基本となる論理的思考力，理解力，記述力などを多面的・総合的に判断します。
[情報社会学科] 個別学力検査：情報社会学科で学ぶための基本となる論理的思考力，理解力，表現力，問題発見能力などを総合的に判断します。
[行動情報学科] 個別学力検査：行動情報学科で学ぶための基本となる論理的思考力，理解力，記述力などを総合的に判断します。

《一般選抜（後期日程）》

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) [情報科学科] 個別学力検査：情報科学科で学ぶための基本となる論理的思考力，理解力，記述力などを総合的に判断します。
[情報社会学科] 個別学力検査：情報社会学科で学ぶための基本となる論理的思考力，理解力，表現力，問題発見能力などを総合的に判断します。
[行動情報学科] 個別学力検査：受験する学科で学ぶための基本となる論理的思考力，理解力，記述力などを総合的に判断します。

《学校推薦型選抜》

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) [情報科学科] 面接：情報科学科で学ぶために必要な論理的思考力・理解力・問題発見能力を判断します。
[情報社会学科] 面接：情報社会学科で学ぶために必要な能力・学力・適性などを判断します。
[行動情報学科] 個人レポート：行動情報学科で学ぶために必要な能力・学力・適性などを判断します。

《総合型選抜》

[情報科学科]

- (1) 基礎学力を問う試験：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 書類審査：情報科学科で学ぶために必要な能力・適性などを判断します。
- (3) 面接：情報科学科で学ぶための論理的思考力・理解力・問題発見能力等を総合的に判断します。

[行動情報学科]

- (1) 書類審査：行動情報学科で学ぶために必要な能力・学力・適性などを判断します。
- (2) 面接：行動情報学科で学ぶための論理的思考力・理解力・問題発見能力等を総合的に判断します。

《私費外国人留学生選抜》

- (1) 日本留学試験・英語資格試験：情報学部で学ぶに際して必要不可欠な基礎学力を判断します。
- (2) [情報科学科] [行動情報学科] 個別学力検査（教科）：高等学校レベルの数学の基礎的学力の到達度を判断します。
[情報社会学科] 小論文：日本語の理解力・表現力，思考力・考察力などを判断します。
- (3) 面接：学習意欲，学科の特性・教育理念との適合性などを判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力 ・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査	○	○	
一般選抜 (後期日程)	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査	○	○	
学校推薦型選抜	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
	情報科学科， 情報社会学科	面接	○	○	○
	行動情報学科	個人レポート	○	○	○

総合型選抜	情報科学科	基礎学力を問う試験	○	○	
		書類審査	○	○	○
		面接	○	○	○
	行動情報学科	書類審査	○	○	
		面接	○	○	○
	私費外国人 留学生選抜	全学科	日本留学試験・ 英語資格試験	○	○
個別学力検査			○	○	
面接				○	○

◆理学部

【育てる人間像】

高い専門性ととも幅広い教養・豊かな人間性・国際感覚を身につけた社会に貢献できる人を育成します。

【目指す教育】

自然界の真理の探究，科学の進展と応用を通じて人類の幸せに寄与することを目指した教育を行います。

【求める学生像】

知的好奇心や探究心を強く持って未知へ挑戦する情熱ある人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

理学部が行う入学者選抜試験は，受験者が上記の「求める学生像」を満たす人であるかどうかをはかるものです。「未知への挑戦」のためには幅広い基礎知識が必要です。

したがって，入試種別に関わりなく，特定の教科・科目にかたよらないよう，高校までに学習する全ての教科と科目についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

【入学者選抜の基本方針】

〔数学科〕

現代数学の基礎的分野について確実な知識を持ち研究・教育・応用いずれの方面に進んでも，それぞれの創造性を十分発揮できるような人材の養成を目標に，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

〔物理学科〕

物理学の基本となる力学，電磁気学，統計物理学，量子力学などの科目を通じて，物理学的な考え方や数学的手法を学び，自然現象の本質を探る研究や科学技術の研究開発に必要な基礎学力と論理的で柔軟な思考能力を身につけて，社会や学問の発展に貢献できるような人材の育成を目的に，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

〔化学科〕

物理化学，無機化学，有機化学，生物化学などの化学の幅広い理論や技術を学び，自然科学の分野において活躍できる人材の育成を目的に，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

〔生物科学科〕

生物科学についての理論と技術を幅広く学び，生物科学の諸問題に対応できる人材の育成を目標とし，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

〔地球科学科〕

地球科学についての理論と技術を幅広く学び，地球科学の諸問題に対応できる人材の育成を目標とし，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

〔創造理学（グローバル人材育成）コース〕

基礎科学の各分野における学識とそれに基づいた問題解決能力を備え，英語による情報の収集・発信を行う力や国際感覚を持ち，各分野の知識・技術を社会に活かすイノベーションの感覚を持ってグローバルに活躍できる人材の育成を目標とします。そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

《一般選抜（前期日程）》

- (1) [数学科] [物理学科] [化学科] [生物科学科] [地球科学科] 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際して必要となる基礎学力の達成度を判断します。
[創造理学（グローバル人材育成）コース] 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際して必要となる基礎学力，特に英語の学力の達成度を総合的に判断します。
- (2) [数学科] 個別学力検査（教科）：数学科において学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。
[物理学科] 個別学力検査（教科）：物理学科において学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。
[化学科] 個別学力検査（教科）：化学科において学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。
[生物科学科] 個別学力検査（教科）：生物科学科において学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。
[地球科学科] 個別学力検査（教科）：地球科学科において学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。
[創造理学（グローバル人材育成）コース] 個別学力検査（教科）：創造理学（グローバル人材育成）コースにおいて学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。

《一般選抜（後期日程）》

- (1) [数学科] [物理学科] [化学科] [生物科学科] [地球科学科] 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際して必要となる基礎学力の達成度を判断します。
[創造理学（グローバル人材育成）コース] 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際して必要となる基礎学力，特に英語の学力の達成度を総合的に判断します。
- (2) [数学科] 個別学力検査（教科）：数学科において学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。
[物理学科] 個別学力検査（教科）：物理学科において学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。
[化学科] 個別学力検査（教科）：化学科において学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。また，長文による記述式問題を通して，科学的文章表現の能力を判断します。
[生物科学科] 個別学力検査（教科）：生物科学科において学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。
[創造理学（グローバル人材育成）コース] 個別学力検査（教科）：創造理学（グローバル人材育成）コースにおいて学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを総合的に判断します。
- (3) [数学科] [物理学科] [生物科学科] [創造理学（グローバル人材育成）コース] 学校の長が作成する調査書：「総合的な探究の時間の記録」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事情」の項目等について，本学部の求める学生像に照らし合わせて，主体性をもって協働して学ぶ態度の適性に著しく欠ける点がないかという視点から評価を行い，これらの評価の満点を調査書の配点の8割とします。また，高校卒業レベルを超える学術的な資格，検定，表彰・顕彰等がある場合には，その実績・活動に応じて総合的に評価を行い，これらの評価の満点を調査書の配点の2割とします。（「学校の長が作成する調査書」が得られない志願者に対して実施する面接においても，提出書類をもとに，これと同じ観点で総合的に判断します。）
[地球科学科] 小論文：地球科学科において学ぶための基本となる論理的思考力，表現力や科学の方法に対する理解などを総合的に判断します。

《学校推薦型選抜》：数学科，物理学科，化学科，生物科学科，創造理学（グローバル人材育成）コース

- (1) [数学科] [物理学科] [化学科] [生物科学科] 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際して必要となる基礎学力の達成度を判断します。
[創造理学（グローバル人材育成）コース] 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際して必要となる基礎学力，特に理数系科目と英語の学力の達成度を総合的に判断します。
- (2) [数学科] 面接：数学科で学ぶための適性や意欲について総合的に判断します。面接では，数学Ⅲの試問も行います。
[物理学科] 面接：物理学科で学ぶための適性や意欲について総合的に判断します。なお，面接のなかで，数学と物理学の基礎に関する履修状況を知るために簡単な試問を行います。
[化学科] 面接：将来への抱負や，未知の課題に取り組む積極性などに基づいて，化学の学習に対する適性や意欲について総合的に判断します。なお，面接のなかで，化学に関する試問を

行います。

[生物科学科] 面接：生物学に対する意欲，将来への抱負，科学的思考力，論理的表現力，未知の課題に取り組む積極性に加えて，課外活動や社会活動の成果からみた高校生活の充実度などを総合的に判断します。なお，面接のなかで，生物学に関する試問を行います。

[創造理学（グローバル人材育成）コース] 面接：数学に関する基礎的な事項について試問を行います。また，これまで熱心に行ってきた活動や体験，大学における学習計画，将来への抱負などについても質問（初歩的な英語による質問を含む）を行います。論理性や表現力，理解力，未知の課題に取り組む積極性などについて総合的に判断します。

《総合型選抜》：地球科学科

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際して必要となる基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 面接：地球科学に関して興味のある分野や事柄，これまで熱心に行ってきた活動や体験，大学における学習計画，将来の抱負などを中心に質疑応答を行い，それらを通じて論理性や表現力，理解力などを評価します。

《私費外国人留学生選抜》：数学科，物理学科，化学科，生物科学科，地球科学科

[数学科]

- (1) 日本留学試験・英語資格試験：数学科で学ぶに際して必要不可欠な基礎学力を判断します。
- (2) 個別学力検査（教科）：数学科において学ぶための基本となる理解力，論理的思考力，表現力などを判断します。
- (3) 面接：適性，意欲，熱意，表現力などを総合的に判断します。

[物理学科]

- (1) 日本留学試験・英語資格試験：物理学科で学ぶに際して必要不可欠な基礎学力を判断します。
- (2) 個別学力検査（教科）：物理学科で学ぶに際して必要となる基礎学力の達成度，論理的思考力及び表現力などを判断します。
- (3) 面接：適性，意欲，熱意，表現力などを総合的に判断します。

[化学科]

- (1) 日本留学試験・英語資格試験：化学科で学ぶに際して必要不可欠な基礎学力を判断します。
- (2) 個別学力検査（教科）：化学科での学習に必要な基礎学力の習熟度，日本語能力，科学的思考力，未知の課題に取り組む意欲・積極性などを総合的に判断します。
- (3) 面接：適性，意欲，熱意，表現力などを総合的に判断します。

[生物科学科]

- (1) 日本留学試験・英語資格試験：生物科学科で学ぶに際して必要不可欠な基礎学力を判断します。
- (2) 個別学力検査（教科）：生物科学科について学ぶための基礎学力の達成度，論理的思考力，表現力，考察力などを総合的に判断します。
- (3) 面接：適性，意欲，熱意，表現力などを総合的に判断します。

[地球科学科]

- (1) 日本留学試験・英語資格試験：地球科学科で学ぶに際して必要不可欠な基礎学力を判断します。
- (2) 個別学力検査（教科）：地球科学科について学ぶための基礎学力，論理的思考力，表現力，考察力などを総合的に判断します。
- (3) 面接：適性，意欲，熱意，表現力などを総合的に判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力 ・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査（教科）	○	○	
一般選抜 (後期日程)	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
	数学科，物理学科，化学科，生物科学科，創造理学（グローバル人材育成）コース	個別学力検査（教科）	○	○	
	数学科，物理学科，生物科学科，創造理学（グローバル人材育成）コース	調査書	○	○	○
	地球科学科	小論文	○	○	
学校推薦型選抜	数学科，物理学科，化学科，生物科学科，創造理学（グローバル人材育成）コース	大学入学共通テスト	○	○	
		面接	○	○	○

総合型選抜	地球科学科	大学入学共通テスト	○	○	
		面接	○	○	○
私費外国人 留学生選抜	数学科, 物理学科, 化学科, 生物科学科, 地球科学科	日本語試験・ 英語資格試験	○	○	
		個別学力検査(教科)	○	○	
		面接	○	○	○

◆工学部

【育てる人間像】

「仁愛を基礎にした自由啓発」の精神を尊び、人類の豊かな未来の創成に貢献することを理念とし、「ものづくり」を基盤とした基礎力と実践力を備え、地域社会や産業分野でリーダーとして活躍し世界にはばたく人材を育成します。

【目指す教育】

豊かな教養と感性及び国際的な感覚を身につけ、多様化する社会に主体性を持って柔軟に対応し、独創性に富んだ科学技術を創造する技術者として活躍できるための素地を培う実学重視の教育を行います。

【求める学生像】

「ものづくり」に興味があり、何事にも協調性を持ちながら積極的に立ち向かう人、高い倫理観を持って社会に貢献しようとする人、工学を学ぶうえで必要な基礎学力を有する人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

工学部が行う入学者選抜試験は、工学を学ぶうえで必要な基礎学力を受験者が有しているかを判定します。大学入学共通テストでは、前後期日程とも6教科8科目を課し総合的な基礎学力を問うとともに、個別学力検査では、各学科で学ぶための基本となる学力について問うため、前後期日程とも数学、理科、英語の3教科3科目を課しています。

したがって、入試種別に関わりなく、理系科目に重点を置きながらも、文系科目を含めて高校までに学習するすべての教科と科目について基礎知識を習得していることが望まれます。

【入学者選抜の基本方針】

[機械工学科]

航空宇宙の技術や環境問題にも対応できる先端の機械技術を有する人材、ロボットなどの身近な機械の設計や先端材料の強度設計と加工技術を有する人材、光・電気電子・情報・生体・ナノ工学分野を積極的に取入れた機械システム・技術の開発に貢献できる人材の育成を目指し、そのための能力・学力・適性等を、各試験において判断します。

[電気電子工学科]

現代文明を支える社会・産業の基幹技術としての電気電子工学は、情報通信・情報処理、生体医用技術、光エレクトロニクス、電気エネルギーの発生および有効利用、パワーエレクトロニクス、電子計測制御技術の開発・応用へと広範囲に時代の要請を先取りして広がっています。これらの電気電子工学の諸分野において高い専門性を持った人材の育成を目指し、そのための能力・学力・適性等を、各試験において判断します。

[電子物質科学科]

電子物質科学は、現代の豊かで安全な生活を支えている電気電子機器産業や輸送機器産業あるいは新規エネルギー産業の発展の基盤となる電子物理と物質科学を融合した新しい学問分野です。そこで、本学科では数学、物理や化学の基礎学力があり、日本が世界に誇れるデバイス技術と材料技術とともに修得して新しい学問領域や科学技術の進歩を牽引できる人材の育成を目指しており、そのための能力・学力・適性等を、各試験において判断します。

[化学バイオ工学科]

化学バイオ工学科では、光機能物質、生体機能物質などの環境調和型高機能物質のデザインと創成や、環境化学、化学システムの開発・設計に関する教育と研究を行います。また、化学技術と生物工学を新たに融合させた「生物からのものづくり技術」であるケミカルバイオエンジニアリングに関する教育と研究を行います。この化学をベースとした新領域の工学的応用を進めていくことにより、研究開発やシステム構築を含めた化学分野全体において、責任を持って積極的に目的を遂行できる社会のリーダーたる人物の育成を目指します。選考では、そのために必要な能力・学力・適性等を、各試験において判断します。

[数理システム工学科]

数理システム工学科では、数理科学の手法として、数理モデリング、最適化、機械学習、データ分析を、情報技術として、プログラミング、アルゴリズム、シミュレーション、数値計算、分散処理などを幅広く学び、これらを活用したシステム設計・分析技法を実践的に習得した人材の育成を目指しており、そのための能力・学力・適性等を、各試験において判断します。

《一般選抜（前期日程）・（後期日程）》

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 個別学力検査：工学を学ぶための基本となる論理的思考力、表現力などを総合的に判断します。
なお、「英語」の一部を工学部独自の問題とし、科学技術に関する英語問題を通じて、これからは生きる工学者としての素養（工学的素養）を判断します。

《学校推薦型選抜》

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) [機械工学科] 面接：機械工学科で学ぶために必要な能力・適性等を総合的に判断します。
[電気電子工学科] 面接：電気電子工学科で学ぶために必要な能力・学力・適性等を総合的に判断します。面接は口頭試問を含み、その参考資料とするために基礎的な問題を筆記により答えていただきます。
[電子物質科学科] 面接：電子物質科学科で学ぶために必要な能力・適性等を総合的に判断します。
[化学バイオ工学科] 面接：化学バイオ工学科で学ぶために必要な能力・学力・適性等を総合的に判断します。面接は口頭試問を含み、その参考資料とするために基礎的な問題を筆記により答えていただきます。
[数理システム工学科] 面接：数理システム工学科で学ぶために必要な能力・適性等を総合的に判断します。

《総合型選抜》

- (1) 基礎学力を問う試験：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 面接：志望学科で学ぶための論理的思考力・表現力等を総合的に判断します。面接は口頭試問を含みます。

《私費外国人留学生選抜》

- (1) 日本留学試験・英語資格試験：大学で学ぶ際に必要な基礎学力を判断します。
- (2) 面接：志望動機、意欲、熱意などと共に、志望学科への適応性も含め、総合的に判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力 ・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査（教科）	○	○	
一般選抜 (後期日程)	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査（教科）	○	○	
学校推薦型選抜	全学科 機械工学科, 電子物質科学科, 数理システム工学科	大学入学共通テスト	○	○	
		面接		○	○
		面接	○	○	○
総合型選抜	全学科	基礎学力試験	○	○	
		面接	○	○	○
私費外国人 留学生選抜	全学科	日本留学試験・ 英語資格試験	○	○	
		面接		○	○

◆農学部

【育てる人間像】

人間社会と直結したフィールド科学と基礎科学を修得し、農学の幅広い専門分野を俯瞰でき、かつ相応の専門性を有するとともに、人間と自然の共存する循環型社会の構築を目指し、地域活性化への貢献とグローバル社会への適応が可能な総合力を備えた人材を育成します。

【目指す教育】

実地体験型フィールド演習と基礎科学実験を基盤として、座学と実験・演習の連動を重視したカリキュラム構成によって、基礎から応用までを見渡せる広い視野を身につけるとともに、専門性を高める教育を行います。

【求める学生像】

自然科学、生命科学を学ぶ上で必要な適性と基礎学力を有し、人類の生存と福祉に関わる環境・社会問題の解決、持続可能な生物生産技術の開発、応用生命科学の探求に強い意欲を持つ人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

農学部が行う入学者選抜試験は、受験者が「求める学生像」の観点を満たす人物であるかどうかをはかるものです。前期日程では、大学入学共通テストで6教科8科目と個別学力検査では数学、理科を課しています。また後期日程では、大学入学共通テストの6教科8科目と個別学力検査では理科等を課しています。

したがって、入試種別に関わりなく、高等学校修了までに学習するすべての教科と科目について基礎知識を習得するとともに、理系科目を十分に学習しておくことが必要です。

【入学者選抜の基本方針】

人間と自然の共存する循環型社会の構築を目指し、持続可能な地域社会の形成とグローバル社会の発展に寄与する総合力を備えた人材を養成します。そのために必要となる基礎学力や適性等を、次の各試験において判断します。

《一般選抜（前期日程）》

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 個別学力検査：理系の教科の達成度から、農学部で学ぶに際して必要な学力を判断します。

《一般選抜（後期日程）》

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 個別学力検査（教科）：農学部で学ぶための基本となる理解力や考察力、論理的思考力などを総合的に判断します。
- (3) 学校の長が作成する調査書：「総合的な探究の時間の記録」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」の項目等について、本学部の求める学生像に照らし合わせて、主体性をもって協働して学ぶ適性に優れているかという視点から評価するとともに、資格、学術的な表彰の実績等に応じて評価し、これらを総合的に判断します。（「学校の長が作成する調査書」が得られない志願者に対して実施する面接においては、本学部の求める学生像に照らし合わせて、主体性をもって協働して学ぶ適性に優れているかという視点から評価するとともに、資格、学術的な表彰の実績等について、提出書類をもとに評価します。）

《学校推薦型選抜》

- (1) 大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 面接：思考力、判断力、表現力、自ら学び成長していく意欲等を総合的に判断します。

《総合型選抜》：生物資源科学科

- (1) 基礎学力を問う試験：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
- (2) 面接：生物資源科学科で学ぶための農学の素養等を総合的に判断します。

《私費外国人留学生選抜》

- (1) 日本留学試験・英語資格試験：大学で学ぶに際して必要不可欠な基礎学力を判断します。
- (2) 小論文・面接：小論文では理解力や考察力、日本語能力、論理的思考力などを、面接では日本文化に対する理解力や適応性も含めて、志望動機、意欲、熱意などを総合的に判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力 ・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査(教科)	○	○	
一般選抜 (後期日程)	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査(教科)	○	○	
		調査書	○	○	○
学校推薦型選抜	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
		面接		○	○
総合型選抜	生物資源科学科	基礎学力を問う試験	○	○	
		面接	○	○	○
私費外国人 留学生選抜	全学科	日本留学試験・ 英語資格試験	○	○	
		小論文・面接	○	○	○

◆グローバル共創科学部

【育てる人間像】

地球規模の課題から地域社会の課題に至るまで、社会的課題が多様化・複雑化する現代社会の状況を踏まえ、人文・社会科学から自然科学に至る多様な知を結びつけ複眼的アプローチから諸課題に取り組み、未来社会を構想できる共創型の人材を育成します。また、人々や世界の多様性を理解し尊重した上で、多様な背景をもつ人々と協働して社会的課題の解決に取り組むことのできる人材を育成します。

【目指す教育】

人文・社会科学から自然科学に至る幅広い知を繋げることを通して、複眼的観点から社会的課題を的確に捉え「総合知」を活用し、これからの課題解決に取り組む人材を育成するため、課題解決に必要な広汎な知識、異分野の人材を深く連携させ「総合知」を活用できる知識・能力、解決策を発想するための創造性、多様な背景をもつ人々と協働する能力を身につけます。また、新しい社会の価値や仕組みを構想できる人材を育成するため、基本的な知識・技能として、外国語（特に英語）と数理・データサイエンスの能力と技能を養います。

【求める学生像】

地球規模の課題から地域社会の課題に至るまで、様々な社会的課題の解決に取り組み、よりよい未来社会の実現に貢献することに意欲をもっており、特に「現代に生きる人々が、創造的かつ友好的に暮らす」、「新たな価値を創生し、持続的な循環型社会を実現する」、「人間がどうあるべきかを問い続け、真の豊かさを主体的に実現する」という3つの課題を通して、「未来社会・地球環境・人間環境の豊かさが持続可能なかたちで実現される」よう問題解決に向けて取り組むことに意欲ある学生を期待します。また、学修内容の指向性としては、文系と理系の双方を含む幅広い分野への興味をもっていること、外国語によるコミュニケーションへ意欲をもっていることを求めています。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

人文・社会科学分野から自然科学分野に至る幅広い分野を学ぶことになるため、文系と理系を含めた様々な分野を学習し、幅広い基礎的知識を修得していることが必要です。また、外国語（特に英語）や数理・データサイエンスを学ぶ上で必要な基礎的知識として、英語や数学を履修していることも求められます。

【入学者選抜の基本方針】

静岡大学グローバル共創科学部は、「求める学生像」「大学入学までに身につけておくべき教科・科目等」に基づき以下の三点を評価します。一般選抜では基礎的な学力を重視し、学校推薦型選抜、及び総合型選抜では社会・環境・人間等への関心や問題解決への意欲を含めて総合的に判定します。

- 外国語（特に英語）や数理・データサイエンスを学ぶ上で必要な基礎的知識として、英語や数学を履修していること
- 文系と理系を含めた様々な分野を学習し、幅広い基礎的知識を修得していること
- 地球規模の課題から地域社会の課題に至るまで、様々な社会的課題の解決に取り組み、よりよい未来社会の実現に貢献することに意欲をもっていること

これら a, b, c を、次の各試験において判断します。

《一般選抜（前期日程）》

- (1) 大学入学共通テスト：a と b の達成度合いを判断します。
- (2) 個別学力検査（教科）：a と b の達成度合いを判断します。

《一般選抜（後期日程）》

- (1) 大学入学共通テスト：a と b の達成度合いを判断します。
- (2) 小論文：c を判断します。

《学校推薦型選抜》

- (1) 大学入学共通テスト：a と b の達成度合いを判断します。
- (2) 面接：b の達成度合いと c を総合的に判断します。

《総合型選抜》

- (1) 小論文：a と b の達成度合いと c を総合的に判断します。
- (2) 面接：a と b の達成度合いと c を総合的に判断します。
- (3) [スポーツ重点型のみ] 活動調査書：c を判断します。
- (4) 英語力試験 [出願資格, 加点]：a の達成度合いを判断します。

《私費外国人留学生選抜》

- (1) 日本留学試験：a と b の達成度合いを判断します。
- (2) 英語資格試験：a の達成度合いを判断します。
- (3) 面接：b の達成度合いと c を総合的に判断します。面接は口頭試問を含みます。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力 ・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○	
	個別学力検査（教科）	○	○	
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	○
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	面接		○	○
総合型選抜	小論文	○	○	○
	面接		○	○
	[スポーツ重点型のみ] 活動調査書	○	○	○
	英語力試験 [出願資格, 加点]	○	○	
私費外国人留学生選抜	日本留学試験・ 英語資格試験	○	○	
	面接	○	○	○

II 入学試験の概要

1 募集人員

学部	学科・課程等		入学定員	募集人員								
				一般選抜		学校推薦型選抜		総合型選抜				
				前期日程	後期日程	共通テストを課さない	共通テストを課す	総合型選抜		社会人選抜		私費外国人留学生選抜
				共通テストを課さない	共通テストを課す	共通テストを課さない	共通テストを課す	第1期	第2期			
人文社会科学部	昼間コース	社会科学科	60	45			13					2
		言語文化学科	69	50			16					3
		法学科	84	54	18		12					
		経済学科	142	105			26	6				5
		小計	355	254	18		67	6				10
	夜間主コース	法学科	30				15			15		
		経済学科	30				15			8	7	
	小計	60				30			23	7		
	計	415	254	18		97	6		23	7	10	
教育学部	学校教育教員養成課程	発達教育学専攻	260	教育実践学専修	5	2		2				
		教育心理学専修		6			3					
		幼児教育専修		9								
		初等学習開発学専攻		7			6					
		養護教育専攻		4	2		3					
		特別支援教育専攻		9	5		4					
		教科教育学専攻		国語教育専修	19	3		3				
				社会科教育専修	18			7				
				数学教育専修	19	3		3				
				理科教育専修	12	6		4				
				音楽教育専修	9			4				
				美術教育専修	7	3		3				
				保健体育教育専修	11			6				
				技術教育専修	8		2					
				家庭科教育専修	5	3		3				
英語教育専修	12				5							
【地域指定枠】				2								
【教員養成特別枠】				13								
	計	260	160	27	17	56						
情報学部	情報科学科	98	53	30		5	10					
	情報社会学科	68	40	20		8						
	行動情報学科	69	38	22		6	3					
	計	235	131	72		19	13					
理学部	数学科	38	21 (1)	11 (1)		6 (1)						
	物理学科	48	21 (1)	19 (1)		8 (1)						
	化学科	48	22 (2)	18 (1)		8						
	生物科学科	48	22 (2)	21 (1)		5						
	地球科学科	48	29 (2)	11 (1)				8				
	※1 創造理学(グローバル人材育成)コース											
	計	230	115 (8)	80 (5)		27 (2)		8				
工学部	機械工学科	160	90	50		18	2					
	電気電子工学科	110	60	36			2					
	【一般枠】 【女子枠】					8						
	電子物質科学科	110	50	50		7	3					
	化学バイオ工学科	110	45	45		12	8					
数理システム工学科	50	25	17		4	4						
	計	540	270	198		53	19					
農学部	生物資源科学科	105	45	25		23	12					
	応用生命科学科	70	35	20		15						
	計	175	80	45		38	12					
共創※2	グローバル共創科学科	115	48	20		12	35					
	計	115	48	20		12	35					
	合計	1,970	1,058 (8)	460 (5)	17	302 (2)	85	8	23	7	10	

【注】私費外国人留学生選抜は、上記募集人員以外での募集も行います。83ページを参照してください。

※1 理学部創造理学(グローバル人材育成)コースは、数学科・物理学科・化学科・生物科学科・地球科学科一括で募集を行い、各学科への配属は2年進級時になります。前期日程、後期日程及び共通テストを課す学校推薦型選抜のカッコの数字は内数です。

※2 共創とは、グローバル共創科学部のことを指します。

2 選抜方法等の概要

(1) 一般選抜

学部	学科・課程等		前期日程		後期日程		
			共通テスト	個別学力検査等	共通テスト	個別学力検査等	
人文社会科学部	昼間コース	社会科学科	7(6)教科8科目	国語・英語・小論文			
		言語文化学科	7(6)教科8科目	国語・英語・小論文			
		法学科	7(6)教科8科目	国語・英語・小論文	7(6)教科8科目	小論文	
		経済学科	7(6)教科8科目	国語・英語・小論文			
教育学部	学校教育教員養成課程	発達教育	教育実践学専修	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文	7(6)教科8科目	面接(小論文を含む)
			教育心理学専修	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文		
			幼児教育専修	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文		
		初等学習開発学専攻	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文			
		養護教育専攻	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文	7(6)教科8科目	面接(小論文を含む)	
		特別支援教育専攻	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文	7(6)教科8科目	面接(小論文を含む)	
		教科教育学専攻	国語教育専修	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文	7(6)教科8科目	面接(小論文を含む)
			社会科教育専修	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文		
			数学教育専修	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文	7(6)教科8科目	数学
			理科教育専修	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文	7(6)教科8科目	面接(小論文を含む)
			音楽教育専修	7(6)教科8科目	実技・小論文		
			美術教育専修	7(6)教科8科目	実技・小論文	7(6)教科8科目	面接(小論文を含む)
			保健体育教育専修	7(6)教科8科目	実技・小論文		
			技術教育専修	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文		
家庭科教育専修	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文	7(6)教科8科目	面接(小論文を含む)			
英語教育専修	7(6)教科8科目	国語・数学・英語から2・小論文					
情報学部	情報科学科	6教科8科目	数学・英語	6教科8科目	数学		
	情報社会科学科	7(6)教科8科目	英語・小論文	7(6)教科8科目	英語		
	行動情報科学科	7(6)教科8科目	英語・総合	7(6)教科8科目	英語		
理学部	数学科	6教科8科目	数学・理科	6教科8科目	数学・調査書		
	物理学科	6教科8科目	数学・物理	6教科8科目	物理・調査書		
	化学科	6教科8科目	数学・化学	6教科8科目	化学		
	生物科学科	6教科8科目	数学・理科	6教科8科目	理科・調査書		
	地球科学科	6教科8科目	数学・理科	6教科8科目	小論文		
	創造理学(グローバル人材育成)コース	6教科8科目	数学・理科	6教科8科目	数学・理科から1・調査書		
工学部	機械工学科	6教科8科目	数学・物理・英語	6教科8科目	数学・物理・英語		
	電気電子工学科	6教科8科目	数学・物理・英語	6教科8科目	数学・物理・英語		
	電子物質科学科	6教科8科目	数学・理科・英語	6教科8科目	数学・理科・英語		
	化学バイオ工学科	6教科8科目	数学・理科・英語	6教科8科目	数学・理科・英語		
	数理システム工学科	6教科8科目	数学・理科・英語	6教科8科目	数学・理科・英語		
農学部	生物資源科学科	6教科8科目	数学・理科	6教科8科目	理科・調査書		
	応用生命科学科	6教科8科目	数学・理科	6教科8科目	理科・調査書		
共創※1	グローバル共創科学科	【A方式】 7(6)教科8科目	国語・数学から1・英語	7(6)教科8科目	小論文		
		【B方式】 6教科8科目					

※1 共創とは、グローバル共創科学部のことを指します。

【注】1 「大学入学共通テスト」の表記『7(6)教科8科目』について

国語1, 数学2, 外国語1, 情報1科目と「地歴, 公民」, 理科から3科目を選択(「地歴, 公民」から1, 理科から1科目を必ず含む)する場合, 次のようになります。

- ・地歴から1, 公民から1, 理科から1科目を選択の場合……7教科8科目
- ・地歴から2, 理科から1科目を選択の場合……6教科8科目
- ・「地歴, 公民」から1, 理科から2科目を選択の場合……6教科8科目

2 「個別学力検査」の選択教科・科目について

出願時に登録した選択教科・科目等の出願後の変更は認めません。

理科は, 学科等により指定された複数の科目から1科目を選択します。詳細は, 入学者選抜の実施教科・科目等(一般選抜)[22ページ~]を参照してください。

(2) 学校推薦型選抜, 社会人選抜

学部	学科・課程等		学校推薦型選抜			社会人選抜		
			共通テストを課さない	共通テストを課す		第1期	第2期	
			個別学力検査等	共通テスト	個別学力検査等	個別学力検査等	個別学力検査等	
人文社会科学部	昼間コース	社会科学科		3教科3科目	面接			
		言語文化学科		3教科3科目	面接			
		法学科		3教科3科目	面接			
	夜間主コース	経済学科		4教科5科目	グラフ、表などの読解、評価能力を問う 論述試験			
		法学科		3教科3科目	面接	小論文・面接		
教育学部	学校教育教員養成課程	発達教育学専攻	教育実践学専修		7(6)教科8科目	面接		
			教育心理学専修		7(6)教科8科目	面接		
		初等学習開発学専攻		7(6)教科8科目	面接			
		養護教育専攻		7(6)教科8科目	面接			
		特別支援教育専攻		7(6)教科8科目	面接			
		教科教育学専攻	国語教育専修		7(6)教科8科目	面接		
			社会科教育専修		7(6)教科8科目	面接		
			数学教育専修		7(6)教科8科目	面接		
			理科教育専修		7(6)教科8科目	面接		
			音楽教育専修		3教科3科目	面接・実技		
			美術教育専修		3教科3科目	面接		
			保健体育教育専修		7(6)教科8科目	面接		
			技術教育専修	面接				
			家庭科教育専修		7(6)教科8科目	面接		
		英語教育専修		3教科3科目	面接			
【地域指定枠】	小論文・面接							
【教員養成特別枠】	小論文・面接							
情報学部	情報科学科		6(5)教科7科目	面接				
	情報社会学科		5教科6科目	面接				
	行動情報学科		4教科5科目	個人レポート				
理学部	数学科		6教科8科目	面接				
	物理学科		6教科8科目	面接				
	化学科		6教科8科目	面接				
	生物科学科		6教科8科目	面接				
	創造理学(グローバル人材育成)コース		4教科6科目	面接				
工学部	機械工学科		6教科8科目	面接				
	電気電子工学科		6教科8科目	面接				
	【一般枠】		6教科8科目	面接				
	【女子枠】		6教科8科目	面接				
	電子物質科学科		6教科8科目	面接				
化学バイオ工学科		6教科8科目	面接					
数理システム工学科		6教科8科目	面接					
農学部	生物資源科学科		6教科8科目	面接				
	応用生命科学科		6教科8科目	面接				
共創※1	グローバル共創科学科		5教科6科目	面接				

※1 共創とは、グローバル共創科学部のことを指します。

【注】 1 「大学入学共通テスト」の表記『7(6)教科8科目』について 17ページ【注】参照。

2 「大学入学共通テスト」の表記『6(5)教科7科目』について

(1) 国語1, 数学2, 外国語1, 情報1科目(必須)と「地歴, 公民」から2科目を選択する場合, 次のようになります。

- ・地歴から1, 公民から1科目を選択の場合……6教科7科目
- ・地歴から2科目を選択の場合……5教科7科目

(2) 国語1, 数学2, 外国語1, 情報1科目(必須)と「地歴, 公民」, 理科から2科目を選択する場合, 次のようになります。

- ・理科から1, 「地歴, 公民」から1科目を選択の場合……6教科7科目
- ・理科から2科目を選択の場合……5教科7科目

(3) 総合型選抜

学部	学科		共通テストを課さない	共通テストを課す	
			個別学力検査等	共通テスト	個別学力検査等
人文 社会 学部	昼間コース	経済学科【専門学科及び総合学科枠】	グラフ、表などの読解、評価能力を問う論述試験 面接		
情報 学部	情報科学科【専門学科及び総合学科枠】		<1次>基礎学力を問う試験 <2次>面接		
	行動情報科学科【全学科枠】		<1次>書類審査 <2次>面接		
理学 部	地球科学科【全学科枠】			4教科6科目	面接
工学 部	機械工学科【専門学科及び総合学科枠】		<1次>基礎学力を問う試験 <2次>面接		
	電気電子工学科【専門学科及び総合学科枠】		<1次>基礎学力を問う試験 <2次>面接		
	電子物質科学科【専門学科及び総合学科枠】		<1次>基礎学力を問う試験 <2次>面接		
	化学バイオ工学科【全学科枠】 【専門学科及び総合学科枠】		<1次>基礎学力を問う試験 <2次>面接		
	数理システム工学科【全学科枠】 【専門学科及び総合学科枠】		<1次>基礎学力を問う試験 <2次>面接		
農学 部	生物資源科学科【専門学科及び総合学科枠】		<1次>基礎学力を問う試験 <2次>面接		
共創 ※1	【全学科枠】 スポーツ重点型		小論文、面接、活動調査書		
	【全学科枠】 研究・技術活動重点型 国際・地域活動重点型 【専門学科及び総合学科枠】 【社会人枠】		小論文、面接		

※1 共創とは、グローバル共創科学部のことを指します。

3 教科・科目名の表記について

(1) 大学入学共通テストの出題教科・科目名は、次のように略しています。

- 国語→国 『国語』→「国語」
- 地理歴史→地歴
『地理総合、地理探究』→「地総地探」、『歴史総合、日本史探究』→「歴総日探」、
『歴史総合、世界史探究』→「歴総世探」、『地理総合／歴史総合／公共』→「地総歴総公共」
- 公民→公民
『公共、倫理』→「公倫」、『公共、政治・経済』→「公政経」、
『地理総合／歴史総合／公共』→「地総歴総公共」（再掲）
- 数学→数
『数学Ⅰ、数学A』→「数Ⅰ・数A」、「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」、
『数学Ⅲ、数学B、数学C』→「数Ⅲ・数B・数C」
- 理科→理
「物理基礎」→「物基」、「化学基礎」→「化基」、「生物基礎」→「生基」、「地学基礎」→「地基」、
「物理」→「物理」、「化学」→「化学」、「生物」→「生物」、「地学」→「地学」
- 外国語→外
『英語』→「英」、『ドイツ語』→「独」、『フランス語』→「仏」、『中国語』→「中」、『韓国語』→「韓」
- 情報→情 「情報Ⅰ」→「情報Ⅰ」

- (注) 1 『 』は高等学校学習指導要領上、設定されていない科目を示します。
2 『英語』のリスニングを利用する場合は「英(リスニングを含む)」と表記してあります。

(2) 大学入学共通テストの利用については、次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

- 【例】○数Ⅰ・数Aのみを指定 → 数Ⅰ・数A 必須
○地総地探、歴総日探、歴総世探から1科目を選択 → 地総地探、歴総日探、歴総世探 から1

(3) 「地理歴史、公民」において2科目を選択する場合においては、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組合せ、「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せ（「地理総合」と「地理総合、地理探究」など）の選択はできません。

(4) 「地理歴史、公民」、「理科」をそれぞれ複数科目受験した場合で、本学が1科目を指定している場合は、当該教科の第1解答科目の得点を採用します。

(5) 大学入学共通テスト利用教科・科目名の最後には、利用教科・科目数 [○教科○科目] が表記してあります。

Ⅲ 一般選抜

1 入学試験の実施方式

本学の募集単位である学科・課程等の募集人員を分割し、「前期日程」及び「後期日程」の両試験日程でそれぞれ入学者を募集する**分離分割方式**で実施します。

ただし、人文社会科学部及び教育学部の一部の学科・課程等では、後期日程の選抜を行いません。

2 入学者選抜方法

大学入学共通テスト、個別学力検査、実技検査、面接、小論文及び調査書を総合して選抜します。また、**前期日程、後期日程とも2段階選抜は実施しません。**

3 出願資格

入学を志願できる人は、次のいずれかに該当する人です。

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した人及び令和9年3月卒業見込みの人
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した人及び令和9年3月修了見込みの人
（特別支援学校の高等部または高等専門学校3年次を修了した人及び令和9年3月修了見込みの人が該当します。）
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの人

〔参考〕学校教育法施行規則第150条の規定内容

- 1 外国において学校教育における12年の課程を修了した人及び令和9年3月31日までに修了見込みの人またはこれに準ずる人で文部科学大臣の指定したもの
- 2 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した人及び令和9年3月31日までに修了見込みの人
- 3 専修学校の高等課程（修学年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した人及び令和9年3月31日までに修了見込みの人
- 4 文部科学大臣の指定した人
- 5 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した人（旧規程による大学入学資格検定に合格した人を含む。）及び令和9年3月31日までに合格見込みの人で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの
- 5の2 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した人であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した人
- 6 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した人であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
- 7 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められた人で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの

- 【注】
1. 同規則第150条第4号に基づくGCEAレベル及び国際Aレベルの入学資格により出願しようとする場合の科目数や評価等は、次ページのとおりです。
 2. 同規則第150条第7号で出願しようとする人は、出願資格の審査が必要です。事前に本学に連絡してください。

学部	科目数・評価等
人文社会科学部	<ul style="list-style-type: none"> ・Aレベル試験3科目 ・ASレベル試験2科目がAレベル試験1科目に相当するものとします。なお、ASレベル試験のみは不可とします。 ・成績は合格(E評価以上)のものに限ります。
教育学部	<ul style="list-style-type: none"> ・Aレベル試験3科目 ・ASレベル試験2科目がAレベル試験1科目に相当するものとします。 ・成績は合格(E評価以上)のものに限ります。
情報学部	<ul style="list-style-type: none"> ・Aレベル試験3科目以上 ・ASレベル試験2科目がAレベル試験1科目に相当するものとします。なお、ASレベル試験のみは不可とします。 ・成績は合格(E評価以上)のものに限ります。 ・情報科学科では数学、行動情報学科では数学及び心理に関する科目を含むものとします。(すべてAレベル試験)
理学部	<ul style="list-style-type: none"> ・Aレベル試験1科目以上 ・ASレベル試験2科目がAレベル試験1科目に相当するものとします。 ・成績は合格(E評価以上)のものに限ります。
工学部	<ul style="list-style-type: none"> ・Aレベル試験3科目以上 ・ASレベル試験2科目がAレベル試験1科目に相当するものとします。なお、ASレベル試験のみは不可とします。 ・成績は合格(E評価以上)のものに限ります。 ・数学及び理科(物理又は化学)に関する科目を含むものとします。
農学部	<ul style="list-style-type: none"> ・Aレベル試験1科目 ・ASレベル試験は不可とします。 ・成績は合格(E評価以上)のものに限ります。 ・理科(物理, 化学又は生物)に限ります。
グローバル共創科学部	<ul style="list-style-type: none"> ・Aレベル試験3科目以上 ・ASレベル試験2科目がAレベル試験1科目に相当するものとします。なお、ASレベル試験のみは不可とします。 ・成績は合格(E評価以上)のものに限ります。 ・数学に関する科目を含むものとします。(Aレベル試験)

4 出願要件

一般選抜に出願する人は、令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験していることが必要です。

※ 本学の指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は、個別学力検査等を受験しても合格者とはなりませんので、科目名、科目数には十分注意してください。

本学の指定した大学入学共通テストの教科・科目は、次ページ以降にて確認してください。(各学部の【注意事項】も併せて確認してください。)

5 学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者の取扱い

本学または他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜の合格者及び総合型選抜に合格し入学手続きを完了した人は、本学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。

ただし、当該大学の学校推薦型選抜の入学辞退を許可された人及び総合型選抜の入学辞退届を提出した人は除きます。

6 前期日程合格者で入学手続きを行った人の取扱い

本学または他の国公立大学の前期日程の合格者で所定の期日までに入学手続きを行った人は、後期日程試験を受験してもその合格者とはなりません。

7 個別学力検査等の日程

(1) 出願期間

前期日程・後期日程とも、令和9年1月25日（月）～令和9年2月3日（水）

(2) 選抜期日

前期日程 令和9年2月25日（木）

後期日程 令和9年3月12日（金）

(3) 合格発表日

前期日程 令和9年3月6日（土）

後期日程 令和9年3月20日（土）

8 入学者選抜の実施教科・科目等（一般選抜）

（1）実施教科・科目及び配点

人文社会科学部

学科等名 募集人員（一般選抜）	学力検査等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
社会科学部 前期 45 後期 -	前期 2月25日	国	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。）	必須 から2 から1	国 英 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究 （古文・漢文を含む） 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文
		教				
	後期	外情	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須		
[7教科8科目または6教科8科目]						
後期 募集はありません。						
言語文化学科 前期 50 後期 -	前期 2月25日	国	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。）	必須 から2 から1	国 英 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究 （古文・漢文を含む） 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文
		教				
	後期	外情	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須		
[7教科8科目または6教科8科目]						
後期 募集はありません。						
法学部 前期 54 後期 18	前期 2月25日	国	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。）	必須 から2 から1	国 英 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 （古文・漢文を除く） 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文
		教				
	後期 3月12日	外情	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須	その他	小論文
[7教科8科目または6教科8科目]						
後期 募集はありません。						
経済学部 前期 105 後期 -	前期 2月25日	国	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。）	必須 から2 から1	国 英 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 （古文・漢文を除く） 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文
		教				
	後期	外情	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須		
[7教科8科目または6教科8科目]						
後期 募集はありません。						

【人文社会科学部：注】

1 人文社会科学部の夜間主コースは、一般選抜は行わず、学校推薦型選抜及び社会人選抜のみ実施します。

2 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 社会科学部における「地理歴史、公民」は、「地総地探」、「歴総日探」、「歴総世探」のうち1科目を含むこと。
- (2) 「理科」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- (3) 『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- (4) 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

3 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 法学部の大学入学共通テストの「国語」「地理歴史、公民」「理科」「数学」の配点（満点）は、得点率の和が最も大きい2科目を各100点、他の4科目を50点として換算します。
ただし、「得点率の和が最も大きい2科目」の選定に際しては、『地理歴史、公民』第2解答科目は『地理歴史、公民』第1解答科目との組み合わせにおいてのみ、考慮します。（※1）
- (2) 大学入学共通テスト「外国語」の『英語』は、200点満点（「リーディング」100点満点を150点満点に、「リスニング」100点満点を50点満点に換算）とし、「リスニング」を免除された場合は、「リーディング」100点満点を200点満点とし、各学科が利用する配点に換算します。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											備考
試験の区分	国語	地歴、公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技	面接	配点合計	
共通テスト	100	100×2	50	50×2	150	50				650	
個別学力検査	100				100		100			300	
計	200	200	50	100	250	50	100			950	
共通テスト	200	100×2	50	50×2	200	40				790	
個別学力検査	200				200		100			500	
計	400	200	50	100	400	40	100			1290	
共通テスト	100+100+50+50+50+50 ※1				200	25				625	
個別学力検査	120				200		80			400	
計	520				400	25	80			1025	
共通テスト	100+100+50+50+50+50 ※1				200	25				625	
個別学力検査							400			400	
計	400				200	25	400			1025	
共通テスト	200	100×2	100	100×2	200	50				950	
個別学力検査	60				200		40			300	
計	260	200	100	200	400	50	40			1250	

教育学部

学科等名 募集人員(一般選抜)	学力検査等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名				個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等		
発達教育学専攻 前期 5 後期 2	前期 2月25日	国語	必須 から3	国 数 英	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科選択	
		地歴、公民					必須 から1
	後期 3月12日	英語(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	必須 から1	その他	面接(小論文を含む)		
[7教科8科目または6教科8科目]							
教育実践学専攻 前期 6 後期 -	前期 2月25日	国語	必須 から3	国 数 英	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科選択	
		地歴、公民					必須 から1
	後期 3月12日	英語(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	必須 から1	その他	面接(小論文を含む)		
[7教科8科目または6教科8科目]							
後期 募集はありません。							
幼児教育専攻 前期 9 後期 -	前期 2月25日	国語	必須 から3	国 数 英	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科選択	
		地歴、公民					必須 から1
	後期 3月12日	英語(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	必須 から1	その他	面接(小論文を含む)		
[7教科8科目または6教科8科目]							
後期 募集はありません。							
初等学習開発学専攻 前期 7 後期 -	前期 2月25日	国語	必須 から3	国 数 英	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科選択	
		地歴、公民					必須 から1
	後期 3月12日	英語(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	必須 から1	その他	面接(小論文を含む)		
[7教科8科目または6教科8科目]							
後期 募集はありません。							
養護教育専攻 前期 4 後期 2	前期 2月25日	国語	必須 から3	国 数 英	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科選択	
		地歴、公民					必須 から1
	後期 3月12日	英語(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	必須 から1	その他	面接(小論文を含む)		
[7教科8科目または6教科8科目]							
特別支援教育専攻 前期 9 後期 5	前期 2月25日	国語	必須 から3	国 数 英	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科選択	
		地歴、公民					必須 から1
	後期 3月12日	英語(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	必須 から1	その他	面接(小論文を含む)		
[7教科8科目または6教科8科目]							

教育学部

学科等名 募集人員(一般選抜)	学力検査等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等		
学校 教育 専攻 養成 課程	国語教育専修 前期 19 後期 3	前期	国語 地歴、 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公民 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 理 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	必須 から3 必須 必須 から1 必須	国 数 英 その他 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、 古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科 選択
		後期	外情 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須	面接(小論文を含む)		
	後期	3月12日	[7教科8科目または6教科8科目]				
社会科教育専修 前期 18 後期 -	前期 18 後期 -	前期	国語 地歴、 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公民 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 理 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	必須 から3 必須 必須 から1 必須	国 数 英 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、 古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科 選択
		後期	外情 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須	面接(小論文を含む)		
	後期	募集はありません。	[7教科8科目または6教科8科目]				
数学教育専修 前期 19 後期 3	前期 19 後期 3	前期	国語 地歴、 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公民 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 理 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	必須 から3 必須 必須 から1 必須	国 数 英 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、 古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科 選択
		後期	外情 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須	数 数学Ⅲ・数学C		
	後期	3月12日	[7教科8科目または6教科8科目]				
理科教育専修 前期 12 後期 6	前期 12 後期 6	前期	国語 地歴、 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公民 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 理 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	必須 から3 必須 必須 から1 必須	国 数 英 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、 古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科 選択
		後期	外情 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須	その他 面接(小論文を含む)		
	後期	3月12日	[7教科8科目または6教科8科目]				
音楽教育専修 前期 9 後期 -	前期 9 後期 -	前期	国語 地歴、 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公民 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 理 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	必須 から3 必須 必須 から1 必須	その他	小論文 実技(音楽)	
		後期	外情 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須			
	後期	募集はありません。	[7教科8科目または6教科8科目]				
美術教育専修 前期 7 後期 3	前期 7 後期 3	前期	国語 地歴、 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公民 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 理 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	必須 から3 必須 必須 から1 必須	その他	小論文 実技(美術)	
		後期	外情 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須	その他 面接(小論文を含む)		
	後期	3月12日	[7教科8科目または6教科8科目]				

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											備考
試験の区分	国語	地歴、公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技	面接	配点合計	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査	*150			*150	*150		150			450	
計										1400	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査									400	400	
計	200	300		200	200	50			400	1350	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査	*150			*150	*150		150			450	
計										1400	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査	*150			*150	*150		150			450	
計										1400	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査				400						400	
計	200	300		600	200	50				1350	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査	*150			*150	*150		150			450	
計										1400	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査									400	400	
計	200	300		200	200	50			400	1350	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査							150	300		450	
計	200	300		200	200	50	150	300		1400	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査							150	300		450	
計	200	300		200	200	50	150	300		1400	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査									600	600	
計	200	300		200	200	50			600	1550	

教育学部

学科等名 募集人員(一般選抜)	学力検査等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等		
学校 保健体育教育専修 前期 11 後期 - 教育 学 専攻 教員 養成 課程	前期	国	国語 地歴、地総地探、歴総日探、歴総世探、 公民 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 理 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 外 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情 情報Ⅰ [7教科8科目または6教科8科目]	必須 から3 必須 必須 から1 必須	その他	小論文 実技(保健体育)	
	後期	募集はありません。					
技術教育専修 前期 8 後期 -	前期	国	国語 地歴、地総地探、歴総日探、歴総世探、 公民 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 理 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 外 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情 情報Ⅰ [7教科8科目または6教科8科目]	必須 から3 必須 必須 から1 必須	国 数 英 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、 古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科 選択
	後期	募集はありません。					
家庭科教育専修 前期 5 後期 3	前期	国	国語 地歴、地総地探、歴総日探、歴総世探、 公民 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 理 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 外 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情 情報Ⅰ [7教科8科目または6教科8科目]	必須 から3 必須 必須 から1 必須	国 数 英 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、 古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科 選択
	後期	3月12日	外情	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須	その他	面接(小論文を含む)
英語教育専修 前期 12 後期 -	前期	国	国語 地歴、地総地探、歴総日探、歴総世探、 公民 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 理 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 外 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情 情報Ⅰ [7教科8科目または6教科8科目]	必須 から3 必須 必須 から1 必須	国 数 英 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、 古典探究(古文・漢文を含む) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文	から2教科 選択
	後期	募集はありません。					

【教育学部：注】

1 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 「理科」は同一名称を付した科目の組合せ(「物理基礎」と「物理」など)はできません。この組合せで受験した場合は、第1解答科目を有効とします。
- (2) 「地理歴史、公民」及び「理科」をそれぞれ2科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の第1解答科目に加えて、「地理歴史、公民」と「理科」の第2解答科目のうちから高得点の1科目を採用します。
- (3) 『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。(「リスニング」の免除を許可された人を除く。)
- (4) 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

2 【個別学力検査等】欄

- (1) 学校教育教員養成課程の前期日程「数学B」は「数列」、「数学C」は「ベクトル」を出題の範囲とします。
- (2) 学校教育教員養成課程 教科教育学専攻 数学教育専修の後期日程「数学Ⅲ」は、「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B」の履修を前提とした「数学Ⅲ」の分野とします。「数学C」は「平面上の曲線と複素数平面」を出題の範囲とします。
- (3) 「実技」については、40ページを参照してください。

3 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 個別学力検査欄の*印は、国語、数学、外国語の選択を表します。
- (2) 大学入学共通テスト「外国語」の『英語』は、「リーディング」100点満点を150点満点に、「リスニング」100点満点を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は、「リーディング」100点満点を200点満点とします。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											備考
試験の区分	国語	地歴、公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技	面接	配点合計	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査							150	300		450	
計	200	300		200	200	50	150	300		1400	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査	*150			*150	*150		150			450	
計										1400	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査	*150			*150	*150		150			450	
計										1400	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査								400		400	
計	200	300		200	200	50		400		1350	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				950	
個別学力検査	*150			*150	*150		150			450	
計										1400	

情報学部

学科等名 募集人員（一般選抜）	学力検査等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等	
		教科	科目名等		教科等	科目名等
情報科学科 前期 53 後期 30	前期 2月25日	国	国語	必須	数 英	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
		地歴、 公民	地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共	から1		
		理	物理、化学、生物、地学	から2		
		数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	必須 必須		
	後期 3月12日	外情	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須	数	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C
[6教科8科目]						
情報社会学科 前期 40 後期 20	前期 2月25日	国	国語	必須	英 その他	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文
		地歴、 公民	地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共	から2		
		理	物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。)	から1		
		数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	必須 必須		
	後期 3月12日	外情	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須	英	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
[7教科8科目または6教科8科目]						
行動情報学科 前期 38 後期 22	前期 2月25日	国	国語	必須	英 その他	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 総合
		地歴、 公民	地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共	から1又は2		
		理	物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。)	から1又は2		
		数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	必須 必須		
	後期 3月12日	外情	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1 必須	英	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
[7教科8科目または6教科8科目]						

【情報学部：注】

1 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 情報科学科において、「地理歴史、公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- (2) 情報社会学科において、「理科」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- (3) 行動情報学科において、「地理歴史、公民」及び「理科」をそれぞれ2科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の第1解答科目に加えて、「地理歴史、公民」と「理科」の第2解答科目のうちから高得点の1科目を採用します。
- (4) 『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- (5) 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

2 【個別学力検査等】欄

- (1) 「数学B」は「数列」、「数学C」は「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」を出題の範囲とします。
- (2) 行動情報学科の前期日程における『総合』は、「情報Ⅰ」（情報社会の問題解決、コミュニケーションと情報デザイン、コンピュータとプログラミング、情報通信ネットワークとデータの活用）、「現代の国語」（情報の扱い方に関する事項）、「数学Ⅰ」（データの分析）、「数学A」（場合の数と確率）、「数学B」（統計的な推測）を中心に、現実的課題に関連したデータ分析に関する問題を出題し、学科の特性にあった総合的な能力を評価します。

3 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 大学入学共通テスト「外国語」の『英語』は、200点満点（「リーディング」100点満点を150点満点に、「リスニング」100点満点を50点満点に換算）とし、「リスニング」を免除された場合は、「リーディング」100点満点を200点満点とし、各学科が利用する配点に換算します。
- (2) 大学入学共通テスト「【地歴、公民】【理科】」の配点は、次のとおりです。
 - ・情報科学科(前期日程)：「理科」の第1解答科目を50点とします。（※1）
 - ・情報科学科(後期日程)：「理科」の第1解答科目を100点とします。（※2）
 - ・情報社会学科(前期日程)：「地理歴史、公民」の第1解答科目を100点とし、それ以外を50点とします。（※3）
 - ・情報社会学科(後期日程)：「地理歴史、公民」の第1解答科目を100点とし、それ以外を50点とします。（※4）

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												備考
試験の区分	国語	地歴、公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技	面接	総合	配点合計	
共通テスト	150	25	50+25 ※1	100×2	150	25					625	
個別学力検査				300	250						550	
計	150	100		500	400	25					1175	
共通テスト	150	50	100+50 ※2	100×2	300	50					900	
個別学力検査				400							400	
計	150	200		600	300	50					1300	
共通テスト	200	100+50 ※3	50	100×2	250	100					950	
個別学力検査					200	150					350	
計	200	200		200	450	100	150				1300	
共通テスト	150	100+50 ※4	50	100×2	150	100					800	
個別学力検査					500						500	
計	150	200		200	650	100					1300	
共通テスト	150	100×3		100×2	250	100					1000	
個別学力検査					500					500	1000	
計	150	300		200	750	100				500	2000	
共通テスト	150	100×3		100×2	250	100					1000	
個別学力検査					400						400	
計	150	300		200	650	100					1400	

理学部

学科等名 募集人員（一般選抜）	学力検査等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等	
		教科	科目名等		教科等	科目名等
数学科 前期 20 後期 10	前期 2月25日	国 地歴、 公民	国語	必須 から1	数 理	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 物理, 化学, 生物, 地学 から1
			地歴地探, 歴総日探, 歴総世探, 公倫, 公政経, 地総歴総公共			
	後期 3月12日	理 数	物理, 化学, 生物, 地学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	必須 から2	数 その他	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 調査書
物理学科 前期 20 後期 18	前期 2月25日 後期 3月12日	外 情	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓 情報Ⅰ	必須 から1 必須	数 理	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 物理
			[6教科8科目]			
化学科 前期 20 後期 17	前期 2月25日 後期 3月12日				数 理	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 化学
					理 その他	化学(長文での記述式問題を含む)
生物科学科 前期 20 後期 20	前期 2月25日 後期 3月12日				数 理	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 物理, 化学, 生物 から1
					理 その他	物理, 化学, 生物 から1 調査書
地球科学科 前期 27 後期 10	前期 2月25日 後期 3月12日				数 理	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 物理, 化学, 生物, 地学 から1
					その他	小論文
創造理学(グローバル人材育成)コース 前期 8 後期 5	前期 2月25日 後期 3月12日				数 理	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 物理, 化学, 生物, 地学 から1
					数 理 その他	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 物理, 化学, 生物 から1 調査書 }から1

【理学部：注】

1 【学科等名募集人員（一般選抜）】欄

創造理学(グローバル人材育成)コースは、数学科・物理学科・化学科・生物科学科・地球科学科一括で募集を行い、各学科への配属は2年進級時になります。

2 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(1) 「地理歴史, 公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

(2) 『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）

(3) 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

3 【個別学力検査等】欄

(1) 数学科・物理学科・化学科・創造理学コースの前期日程及び数学科・創造理学コースの後期日程における「数学B」は「数列」, 「数学C」は「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」を出題の範囲とします。生物科学科・地球科学科の前期日程における「数学B」は「数列」, 「数学C」は「ベクトル」を出題の範囲とします。

(2) 「物理」は「物理基礎・物理」を出題の範囲とします。

(3) 「化学」は「化学基礎・化学」を出題の範囲とします。

(4) 「生物」は「生物基礎・生物」を出題の範囲とします。

(5) 「地学」は「地学基礎・地学」を出題の範囲とします。

(6) 調査書に配点のある選抜区分への志願者のうち、高等学校卒業程度認定試験合格による志願者その他の事情により「学校の長が作成する調査書」が得られない志願者に対しては、面接を実施します。

4 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

大学入学共通テスト「外国語」の『英語』は、「リーディング」100点満点を150点満点に、「リスニング」100点満点を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は、「リーディング」100点満点を200点満点とします。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											備考	
試験の区分	国語	地歴、公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技	面接	調査書		配点合計
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	40					940	
個別学力検査			200	400							600	
計	200	100	400	600	200	40					1540	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	40					940	
個別学力検査				400						100	500	
計	200	100	200	600	200	40				100	1440	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	40					940	
個別学力検査			200	200							400	
計	200	100	400	400	200	40					1340	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	40					940	
個別学力検査				400						100	500	
計	200	100	600	200	200	40				100	1440	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	40					940	
個別学力検査			300	100							400	
計	200	100	500	300	200	40					1340	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	40					940	
個別学力検査				250							250	
計	200	100	450	200	200	40					1190	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	40					940	
個別学力検査			300	200							500	
計	200	100	500	400	200	40					1440	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	40					940	
個別学力検査			300	200						100	400	
計	200	100	500	200	200	40				100	1340	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	40					940	
個別学力検査			300	200							500	
計	200	100	500	400	200	40					1440	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	40					940	
個別学力検査							200				200	
計	200	100	200	200	200	40	200				1140	
共通テスト	100	50	50×2	50×2	200	25					575	
個別学力検査			100	100							200	
計	100	50	200	200	200	25					775	
共通テスト	100	50	50×2	50×2	200	25					575	
個別学力検査				200						100	300	
計	100	50		400	200	25				100	875	

工学部

学科等名 募集人員（一般選抜）	学力検査等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等	
		教科	科目名等		教科等	科目名等
機械工学科 前期 90 後期 50	前期 2月25日	国 地歴、 公民 理 数	国語 地誌地探、歴経日探、歴経世探、 公倫、公政経、地誌歴経公共 物理、化学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む) 情報Ⅰ	必須 から1 必須 必須 必須	教 理 英	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 物理 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	後期 3月12日					英 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
電気電子工学科 前期 60 後期 36	前期 2月25日	国 地歴、 公民 理 数	国語 地誌地探、歴経日探、歴経世探、 公倫、公政経、地誌歴経公共 物理、化学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む) 情報Ⅰ	必須 から1 必須 必須 必須	教 理 英	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 物理 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	後期 3月12日					英 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
電子物質科学科 前期 50 後期 50	前期 2月25日	国 地歴、 公民 理 数	国語 地誌地探、歴経日探、歴経世探、 公倫、公政経、地誌歴経公共 物理、化学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む) 情報Ⅰ	必須 から1 必須 必須 必須	教 理 英	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 物理、化学 から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	後期 3月12日					英 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
化学バイオ工学科 前期 45 後期 45	前期 2月25日	国 地歴、 公民 理 数	国語 地誌地探、歴経日探、歴経世探、 公倫、公政経、地誌歴経公共 物理、化学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む) 情報Ⅰ	必須 から1 必須 必須 必須	教 理 英	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 物理、化学 から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	後期 3月12日					英 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
数理システム工学科 前期 25 後期 17	前期 2月25日	国 地歴、 公民 理 数	国語 地誌地探、歴経日探、歴経世探、 公倫、公政経、地誌歴経公共 物理、化学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む) 情報Ⅰ	必須 から1 必須 必須 必須	教 理 英	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C 物理、化学から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	後期 3月12日					英 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

[6教科8科目]

【工学部：注】

1 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 「地理歴史、公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- (2) 『英語』は、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- (3) 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

2 【個別学力検査等】欄

- (1) 「数学B」は「数列」、「数学C」は「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」を出題の範囲とします。
- (2) 「物理」は「物理基礎・物理」を出題の範囲とします。
- (3) 「化学」は「化学基礎・化学」を出題の範囲とします。

3 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

大学入学共通テスト「外国語」の『英語』は、200点満点（「リーディング」100点満点を150点満点に、「リスニング」100点満点を50点満点に換算）とし、「リスニング」を免除された場合は、「リーディング」100点満点を200点満点とし、150点満点に換算します。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											備考
試験の区分	国語	地歴、公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技	面接	配点合計	
共通テスト	150	100	75×2	75×2	150	30				730	
個別学力検査			400	400	200					1000	
計	150	100	550	550	350	30				1730	
共通テスト	150	100	75×2	75×2	150	30				730	
個別学力検査			400	400	200					1000	
計	150	100	550	550	350	30				1730	
共通テスト	150	100	75×2	75×2	150	30				730	
個別学力検査			400	400	200					1000	
計	150	100	550	550	350	30				1730	
共通テスト	150	100	75×2	75×2	150	30				730	
個別学力検査			400	400	200					1000	
計	150	100	550	550	350	30				1730	
共通テスト	150	100	75×2	75×2	150	30				730	
個別学力検査			400	400	200					1000	
計	150	100	550	550	350	30				1730	
共通テスト	150	100	75×2	75×2	150	30				730	
個別学力検査			400	400	200					1000	
計	150	100	550	550	350	30				1730	
共通テスト	150	100	75×2	75×2	150	30				730	
個別学力検査			400	400	200					1000	
計	150	100	550	550	350	30				1730	
共通テスト	150	100	75×2	75×2	150	30				730	
個別学力検査			400	400	200					1000	
計	150	100	550	550	350	30				1730	

農学部

学科等名 募集人員(一般選抜)	学力検査等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
		教科	科目名等		教科等	科目名等	
生物資源科学科 前期 45 後期 25	前期 2月25日	国 地歴, 公民 理 数 外 情	国語	必須 から1 から2 必須 必須 から1 必須	数 理	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 物理, 化学, 生物 から1	
	後期 3月12日		地総地探, 歴総日探, 歴総世探, 公倫, 公政経, 地総歴総公共 物理, 化学, 生物, 地学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓 情報Ⅰ			物理, 化学, 生物 から1 調査書	
応用生命科学科 前期 35 後期 20	前期 2月25日		[6教科8科目]			数 理	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C 物理, 化学, 生物 から1
	後期 3月12日		物理, 化学, 生物 から1 調査書				

【農学部：注】

1 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 「地理歴史, 公民」を2科目受験した場合は, 第1解答科目の得点を採用します。
- (2) 『英語』を選択解答する場合には, 「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。(「リスニング」の免除を許可された人を除く。)
- (3) 教科・科目名の表記については, 19ページを参照してください。

2 【個別学力検査等】欄

- (1) 「数学B」は「数列」, 「数学C」は「ベクトル」を出題の範囲とします。
- (2) 「物理」は「物理基礎・物理」を出題の範囲とします。
- (3) 「化学」は「化学基礎・化学」を出題の範囲とします。
- (4) 「生物」は「生物基礎・生物」を出題の範囲とします。
- (5) 調査書に配点のある選抜区分への志願者のうち, 高等学校卒業程度認定試験合格による志願やその他の事情により「学校の長が作成する調査書」が得られない志願者に対しては, 面接を実施します。

3 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

大学入学共通テスト「外国語」の『英語』は, 「リーディング」100点満点を150点満点に, 「リスニング」100点満点を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は, 「リーディング」100点満点を200点満点とします。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											備考	
試験の区分	国語	地歴、公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技	面接	調査書		配点合計
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	50					950	
個別学力検査			200	200							400	
計	200	100	400	400	200	50					1350	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	50					950	
個別学力検査			300							100	400	
計	200	100	500	200	200	50				100	1350	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	50					950	
個別学力検査			200	200							400	
計	200	100	400	400	200	50					1350	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	50					950	
個別学力検査			300							100	400	
計	200	100	500	200	200	50				100	1350	

グローバル共創科学部

学科等名 募集人員(一般選抜)	学力検査等の区分	選抜区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等	
			教科	科目名等	教科等	科目名等	
グローバル共創科学部 前期 A方式(文系教科型) 24 B方式(理系教科型) 24 後期 20	前期 2月25日	A方式 [文系教科型]	国 地歴 公民 理 数 外情	国語 地総地探, 歴総日探, 歴総世探, 公倫, 公政経, 地総歴総公共 物基, 化基, 生基, 地基, 物理, 化学, 生物, 地学 (ただし, 基礎付き科目×2科目で1とする。) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓 情報Ⅰ	必須 から2 から1 必須 必須 から1 必須	国 教 英	現代の国語, 言語文化, 論理国語, 文学国語, 古典探究 (古文・漢文を含む) } から1教科 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C } 選択 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ
		B方式 [理系教科型]	国 地歴 公民 理 数 外情	国語 地総地探, 歴総日探, 歴総世探, 公倫, 公政経, 地総歴総公共 物理, 化学, 生物, 地学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓 情報Ⅰ	必須 から1 から2 必須 必須 から1 必須		
	後期 3月12日	国 地歴 公民 理 数 外情	国語 地総地探, 歴総日探, 歴総世探, 公倫, 公政経, 地総歴総公共 から1又は2 物基, 化基, 生基, 地基, 物理, 化学, 生物, 地学 から1又は2 (ただし, 基礎付き科目×2科目で1とする。) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓 情報Ⅰ	必須 から3 必須 必須 から1 必須	その他	小論文	

【グローバル共創科学部：注】

1 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 前期日程A方式：「理科」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- (2) 前期日程B方式：「地理歴史、公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- (3) 後期日程：「理科」は同一名称を付した科目の組合せ（「物理基礎」と「物理」など）はできません。この組合せで受験した場合は、第1解答科目を有効とします。
- (4) 後期日程：「地理歴史、公民」及び「理科」をそれぞれ2科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の第1解答科目に加えて、「地理歴史、公民」と「理科」の第2解答科目のうちから高得点の1科目を採用します。
- (5) 『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- (6) 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

2 【個別学力検査等】欄

- (1) 国語と数学の組合せは選択できません。
- (2) 「数学B」は「数列」、 「数学C」は「ベクトル」を出題の範囲とします。

3 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 個別学力検査欄の*印は、国語、数学の選択を表します。
- (2) 大学入学共通テスト「外国語」の『英語』は、「リーディング」100点満点を150点満点に、「リスニング」100点満点を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は、「リーディング」100点満点を200点満点とします。
- (3) 後期日程：大学入学共通テストの合計点950点満点を600点満点に換算します。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											備考
試験の区分	国語	地歴,公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技	面接	配点合計	
共通テスト	200	100×2	100	100×2	200	50				950	
個別学力検査	*200			*200	200					400	
計										1350	
共通テスト	200	100	100×2	100×2	200	50				950	
個別学力検査	*200			*200	200					400	
計										1350	
共通テスト	200	100×3		100×2	200	50				600	
個別学力検査							200			200	
計										800	

(2) 教育学部実技検査

【 前期日程 】

学校教育教員養成課程 教科教育学専攻																			
音楽教育専修	<p>次の a, b の組み合わせで受験してください。 なお、演奏はすべて暗譜で行います。</p> <table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>ピアノ</td> <td> <p>ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのピアノソナタの中から、任意の1つの楽章を選択し演奏してください。 (暗譜演奏の上、繰り返しは省略すること。)</p> </td> </tr> <tr> <td rowspan="4">b</td> <td rowspan="4">声楽</td> <td> <p>次の3曲から1曲を選択し、() 内のいずれかの調で演奏してください。 〔注〕 伴奏譜と伴奏者は、本学で用意します。</p> <table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>Nina</td> <td>(ホ短調, ニ短調)</td> <td>作曲者不詳(伝:G. B. Pergolesi)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Star vicino</td> <td>(イ長調, ト長調)</td> <td>L. Mancia(伝:S. Rosa)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>浜辺の歌(1, 2番)</td> <td>(変イ長調, ヘ長調)</td> <td>成田為三</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	a	ピアノ	<p>ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのピアノソナタの中から、任意の1つの楽章を選択し演奏してください。 (暗譜演奏の上、繰り返しは省略すること。)</p>	b	声楽	<p>次の3曲から1曲を選択し、() 内のいずれかの調で演奏してください。 〔注〕 伴奏譜と伴奏者は、本学で用意します。</p> <table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>Nina</td> <td>(ホ短調, ニ短調)</td> <td>作曲者不詳(伝:G. B. Pergolesi)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Star vicino</td> <td>(イ長調, ト長調)</td> <td>L. Mancia(伝:S. Rosa)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>浜辺の歌(1, 2番)</td> <td>(変イ長調, ヘ長調)</td> <td>成田為三</td> </tr> </table>	1	Nina	(ホ短調, ニ短調)	作曲者不詳(伝:G. B. Pergolesi)	2	Star vicino	(イ長調, ト長調)	L. Mancia(伝:S. Rosa)	3	浜辺の歌(1, 2番)	(変イ長調, ヘ長調)	成田為三
	a	ピアノ	<p>ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのピアノソナタの中から、任意の1つの楽章を選択し演奏してください。 (暗譜演奏の上、繰り返しは省略すること。)</p>																
b	声楽	<p>次の3曲から1曲を選択し、() 内のいずれかの調で演奏してください。 〔注〕 伴奏譜と伴奏者は、本学で用意します。</p> <table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>Nina</td> <td>(ホ短調, ニ短調)</td> <td>作曲者不詳(伝:G. B. Pergolesi)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Star vicino</td> <td>(イ長調, ト長調)</td> <td>L. Mancia(伝:S. Rosa)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>浜辺の歌(1, 2番)</td> <td>(変イ長調, ヘ長調)</td> <td>成田為三</td> </tr> </table>	1	Nina			(ホ短調, ニ短調)	作曲者不詳(伝:G. B. Pergolesi)	2	Star vicino	(イ長調, ト長調)	L. Mancia(伝:S. Rosa)	3	浜辺の歌(1, 2番)	(変イ長調, ヘ長調)	成田為三			
		1	Nina	(ホ短調, ニ短調)			作曲者不詳(伝:G. B. Pergolesi)												
		2	Star vicino	(イ長調, ト長調)	L. Mancia(伝:S. Rosa)														
		3	浜辺の歌(1, 2番)	(変イ長調, ヘ長調)	成田為三														
美術教育専修	<p>鉛筆による静物デッサン (モチーフとして、質感の異なる2つの物が配置されています。)</p> <p>〔注〕 鉛筆(色鉛筆を除く)と消し具(練り消しゴム等)を持参してください。 試験に使われる用紙の種類は画用紙(八つ切)で、本学が用意します。</p>																		
保健体育教育専修	<p>器械、陸上、ボール及び表現の各運動領域における技能について検査します。</p> <p>〔注〕 1 検査に適する運動着を着用し、試技を行う運動着の胸と背の両方にゼッケン(20cm×20cmの白布を用意し、受験番号を黒書)をつけてください。 ただし、ゼッケンをつける際の安全ピンの使用は禁止します。 なお、試技用、防寒用ともに出身校や氏名が特定できる服は使用できません。</p> <p>2 運動靴は、屋内用と屋外用を用意してください。どの種目でもスパイクシューズは使用できません。</p>																		

IV 学校推薦型選抜

- 高等学校には、「中等教育学校」、「特別支援学校の高等部」、「高等専門学校（第3学年修了者）」、「文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設」及び「文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程」を含みます。なお、人文社会科学部（48, 49ページ）では、この他に対象学校がありますので、対象となる学校欄を参照してください。
- 上記の在外教育施設のうち、修了月が4月以降の場合にあつては、本学の「令和9年3月卒業見込みの人」は「令和8年4月以降に修了した人」に、「令和8年3月以降に卒業した人」は「令和7年4月以降に修了した人」に読み替えることができます。
- 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）へ一つの年度で出願できるのは、一つの大学・学部です。従って、本学の学校推薦型選抜に出願した場合は、他の国公立大学の学校推薦型選抜へは出願できません。

ただし、一つの大学・学部の同一の学校推薦型選抜募集単位について、「大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜」で不合格となった場合は、同一の募集単位の「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。

従って、本学の場合は、「大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜」の教育学部学校教育教員養成課程【地域指定枠】・【教員養成特別枠】を不合格となった場合に限り、同一の専攻・専修（第一志望に限定）の「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。
- 学校推薦型選抜の合格者は、当該学校推薦型選抜を実施する大学・学部の定める手続きにより入学の辞退を許可された場合を除き、他の国公立大学・学部の入学許可は得られません。

(1) 大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

推薦 I - 1/2

実施学部	教育学部	
実施課程等	学校教育教員養成課程	
	(全専攻・専修)	
募集人員	地域指定枠 2名	教員養成特別枠 13名
出願要件	令和9年3月、静岡県指定地域(過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法及び令和3年3月末に期限を迎えた過疎地域自立促進特別措置法による指定地域)に所在する高等学校を卒業見込みの人	令和9年3月高等学校卒業見込みの人
	次の各項目に該当し、学力・人物が優れ、志願する専攻・専修への能力・適性等について、学校長が責任をもって推薦できる人 1 静岡県で学校教員として指導力を発揮し地域に貢献しようとする強い意欲を持つ人 2 高等学校における学習成績概評がA段階以上の人	次の各項目に該当し、学力・人物が優れ、志願する課程への能力・適性等について、学校長が責任をもって推薦できる人 1 学校教員になろうとする強い意欲を持つ人 2 高等学校における学習成績概評がA段階以上の人
選抜方法等	1 志願者全員に小論文と面接(提出書類等の内容確認を含む)を課します。 2 1の結果により選抜します。	1 志願者全員に小論文と面接を課します。 2 1の結果により選抜します。
出願期間	令和8年11月2日(月)～令和8年11月9日(月)	
選抜期日	令和8年11月21日(土)	
合格発表日	令和8年12月1日(火)	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校につき2名以内	高等学校1校につき3名以内
備考	合格者のうち、希望者には入学前準備教育を用意しています。	

【注】【実施課程等】欄

学校教育教員養成課程のいずれかの専攻・専修を選んで出願します。

実施学部	教育学部
実施課程等	学校教育教員養成課程 教科教育学専攻
	技術教育専修
募集人員	専門学科及び総合学科枠 2 名
出願要件	高等学校の農業・工業に関する学科，総合学科を令和9年3月卒業見込みの人
	<p>次の各項目に該当し，学力・人物が優れ，志願する専修への能力・適性等について，学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における学習成績概評がA段階以上の人</p> <p>2 次の①～③のいずれかの人 ①農業に関する科目を25単位以上修得見込みの人 ②工業に関する科目を25単位以上修得見込みの人 ③総合学科において農業と工業に関する科目を合わせて25単位以上修得見込みの人</p> <p>3 学校教育に熱意のある人で，志願する専修に適性を有する人</p>
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接を課します。</p> <p>2 1の結果により選抜します。</p>
	<p>※ 課題研究（もしくは志願者が参加したグループまたは個人の製作物や技術に関する実績など）の技術実践報告書1部を学校長の押印をつけて他の出願書類と一緒に提出してください。（詳細は，募集要項でお知らせします。）</p>
出願期間	令和8年11月2日（月）～令和8年11月9日（月）
選抜期日	令和8年11月21日（土）
合格発表日	令和8年12月1日（火）
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校につき2名以内
備考	合格者のうち，希望者には入学前準備教育を用意しています。

(2) 大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

推薦Ⅱ-1/25

実施学部	人文社会科学部 (昼間コース)	
実施学科	社会科学科	
募集人員	13名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当し、学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における学習成績概評がA段階以上の人</p> <p>2 志願する学科の分野に強い学習意欲をもち、その分野の優れた能力・素質・適性をもつ人</p>	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接を課します。 なお、面接時の参考資料として、試験当日に作文を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 情 外	<p>国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。)</p> <p>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C</p> <p>情報Ⅰ 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓</p> <p>[3教科3科目]</p>
	<p>必須</p> <p>から1</p> <p>から1</p>	
出願期間	令和8年11月2日(月)～令和8年11月9日(月)	
選抜期日	令和8年11月21日(土)	
合格発表日	令和9年2月9日(火)	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校で推薦できる人数は定めません。	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目の中から、複数(指定数以上)の科目を受験した場合は、最高得点の1科目を対象とします。ただし、「地理歴史、公民」と「理科」は第1解答科目を対象とします。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。(「リスニング」の免除を許可された人を除く。)
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	人文社会科学部（昼間コース）	
実施学科	言語文化学科	
募集人員	16名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当し、学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における学習成績概評がB段階以上かつ国語及び外国語の学習成績の状況が4.0以上の人</p> <p>2 志願する学科の分野に強い学習意欲をもち、その分野の優れた能力・素質・適性をもつ人</p>	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接を課します。 なお、面接時の参考資料として、試験当日に作文を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 情 外	<p>国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 情報Ⅰ 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓</p> <p style="text-align: right;">必須 から1 から1</p> <p style="text-align: center;">[3教科3科目]</p>
出願期間	令和8年11月2日（月）～令和8年11月9日（月）	
選抜期日	令和8年11月21日（土）	
合格発表日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校で推薦できる人数は定めません。	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目の中から、複数（指定数以上）の科目を受験した場合は、最高得点の1科目を対象とします。ただし、「地理歴史、公民」と「理科」は第1解答科目を対象とします。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	人文社会科学部（昼間コース）	
実施学科	法学科	
募集人員	12名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当し、学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における学習成績概評がB段階以上の人</p> <p>2 志願する学科の分野に強い学習意欲をもち、その分野の優れた能力・素質・適性をもつ人</p>	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 情 外	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 情報Ⅰ 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 [3教科3科目]
出願期間	令和8年11月2日（月）～令和8年11月9日（月）	
選抜期日	令和8年11月21日（土）	
合格発表日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校で推薦できる人数は定めません。	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目の中から、複数（指定数以上）の科目を受験した場合は、最高得点の1科目を対象とします。ただし、「地理歴史、公民」と「理科」は第1解答科目を対象とします。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	人文社会科学部（昼間コース）	
実施学科	経済学科	
募集人員	26名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人及び令和8年3月以降に高等学校を卒業した人	
	令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当し、学校長が責任をもって推薦できる人 1 高等学校における学習成績概評がB段階以上の人 2 経済及び経営の分野に強い学習意欲をもち、その分野の優れた能力、素質、適性をもつ将来性のある人	
選抜方法等	1 志願者全員に経済・経営を中心とした文章・資料等（グラフ・図表などを含む）の読解、評価能力を問う論述試験を課します。 2 大学入学共通テストの成績と1の結果を総合して選抜します。	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 情報 数 外	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。） 情報Ⅰ 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 [4教科5科目]
出願期間	令和8年11月2日（月）～令和8年11月9日（月）	
選抜期日	令和8年11月21日（土）	
合格発表日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校で推薦できる人数は定めません。	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目の中から、複数（指定数以上）の科目を受験した場合は、最高得点の1科目を対象とします。ただし、「地理歴史、公民」と「理科」は第1解答科目を対象とします。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	人文社会科学部（夜間主コース）	
実施学科	法学科	
募集人員	15名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人及び令和7年9月以降に高等学校を卒業した人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が3.0以上の人</p> <p>2 入学後に就労（アルバイトを含む）しながら勉学することを確約できる人（確約書が必要）</p>	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 情 外	<p>国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 から1 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 情報Ⅰ 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 から1</p> <p>[3教科3科目]</p>
出願期間	令和8年11月2日（月）～令和8年11月9日（月）	
選抜期日	令和8年11月21日（土）	
合格発表日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校（高等学校専攻科を含む）1校で推薦できる人数は定めません。	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目の中から、複数（指定数以上）の科目を受験した場合は、高得点の2科目を対象とします。ただし、「地理歴史、公民」と「理科」は第1解答科目を対象とします。
- 2 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 3 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	人文社会科学部（夜間主コース）	
実施学科	経済学科	
募集人員	15名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人及び令和7年9月以降に高等学校を卒業した人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が3.0以上の人</p> <p>2 入学後に就労（アルバイトを含む）しながら勉学することを確約できる人（確約書が必要）</p>	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に経済・経営を中心とした文章・資料等（グラフ・図表などを含む）の読解、評価能力を問う論述試験を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績と1の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 情報 外	<p>国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。）</p> <p>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C</p> <p>情報Ⅰ 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓</p> <p>[3教科3科目]</p>
出願期間	令和8年11月2日（月）～令和8年11月9日（月）	
選抜期日	令和8年11月21日（土）	
合格発表日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校（高等学校専攻科を含む）1校で推薦できる人数は定めません。	

【注】〔選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名〕欄

- 大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目の中から、複数（指定数以上）の科目を受験した場合は、最高得点の1科目を対象とします。ただし、「地理歴史、公民」と「理科」は第1解答科目を対象とします。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	教育学部		
実施課程等	学校教育教員養成課程 発達教育学専攻		学校教育教員養成課程
	教育実践学専修	教育心理学専修	特別支援教育専攻
募集人員	2名	3名	4名
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人		
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する専攻・専修への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における学習成績概評がA段階以上の人</p> <p>2 学校教育に熱意のある人で、志願する専攻・専修に適性を有する人</p>		
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>		
	大学入学共通テストの利用教科・科目名		
	教科	科目名等	
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	<p>国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。)</p> <p>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C</p> <p>英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ</p>	<p>必須 から3</p> <p>必須 必須 から1 必須</p>
	[7教科8科目または6教科8科目]		
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)		
選抜期日	令和9年2月6日(土)		
合格発表日	令和9年2月9日(火)		
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校につき募集する専攻・専修ごとに2名以内		

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「理科」：「理科」は同一名称を付した科目の組合せ（「物理基礎」と「物理」など）はできません。この組合せで受験した場合は、第1解答科目を有効とします。
- 「地理歴史、公民」及び「理科」をそれぞれ2科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の第1解答科目に加えて、「地理歴史、公民」と「理科」の第2解答科目のうちから高得点の1科目を採用します。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	教育学部	
実施課程等	学校教育教員養成課程	
	初等学習開発学専攻	養護教育専攻
募集人員	6名	3名
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する専攻への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における学習成績概評がA段階以上の人</p> <p>2 学校教育に熱意のある人で、志願する専攻に適性を有する人</p>	
選抜方法等	1 志願者全員に面接を課します。 ※ 面接に先立ち、課題文等を読み、発表原稿を作成します。	1 志願者全員に面接を課します。
	2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。	2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
国 地歴、 公民 理 数 外 情	<p>国語</p> <p>地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。)</p> <p>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C</p> <p>英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ</p> <p>[7教科8科目または6教科8科目]</p>	<p>必須</p> <p>から3</p> <p>必須</p> <p>必須</p> <p>必須</p>
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)	
選抜期日	令和9年2月6日(土)	
合格発表日	令和9年2月9日(火)	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校につき募集する専攻ごとに2名以内	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「理科」：「理科」は同一名称を付した科目の組合せ（「物理基礎」と「物理」など）はできません。この組合せで受験した場合は、第1解答科目を有効とします。
- 「地理歴史、公民」及び「理科」をそれぞれ2科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の第1解答科目に加えて、「地理歴史、公民」と「理科」の第2解答科目のうちから高得点の1科目を採用します。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	教育学部	
実施課程等	学校教育教員養成課程 教科教育学専攻	
	国語教育専修	社会科教育専修
募集人員	3名	7名
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する専修への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における学習成績概評がA段階以上の人</p> <p>2 学校教育に熱意のある人で、志願する専修に適性を有する人</p>	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	<p>国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。)</p> <p>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C</p> <p>英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ</p> <p>[7教科8科目または6教科8科目]</p>
		<p>必須 から3 必須 必須 から1 必須</p>
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)	
選抜期日	令和9年2月6日(土)	
合格発表日	令和9年2月9日(火)	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校につき募集する専修ごとに2名以内	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「理科」：「理科」は同一名称を付した科目の組合せ（「物理基礎」と「物理」など）はできません。この組合せで受験した場合は、第1解答科目を有効とします。
- 「地理歴史、公民」及び「理科」をそれぞれ2科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の第1解答科目に加えて、「地理歴史、公民」と「理科」の第2解答科目のうちから高得点の1科目を採用します。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	教育学部	
実施課程等	学校教育教員養成課程 教科教育学専攻	
	数学教育専修	理科教育専修
募集人員	3名	4名
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する専修への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人	
	1 高等学校における学習成績概評がA段階以上の人 2 学校教育に熱意のある人で、志願する専修に適性を有する人	
	3 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(またはそれらに相当する科目)を履修した人あるいは履修している人	
選抜方法等	1 志願者全員に面接を課します。 2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 から1又は2 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ 〔7教科8科目または6教科8科目〕
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)	
選抜期日	令和9年2月6日(土)	
合格発表日	令和9年2月9日(火)	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校につき募集する専修ごとに2名以内	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「理科」：「理科」は同一名称を付した科目の組合せ(「物理基礎」と「物理」など)はできません。この組合せで受験した場合は、第1解答科目を有効とします。
- 「地理歴史、公民」及び「理科」をそれぞれ2科目受験した場合は、「地理歴史、公民」と「理科」の第1解答科目に加えて、「地理歴史、公民」と「理科」の第2解答科目のうちから高得点の1科目を採用します。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。(「リスニング」の免除を許可された人を除く。)
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	教育学部	
実施課程等	学校教育教員養成課程 教科教育学専攻	
	音楽教育専修	美術教育専修
募集人員	4名	3名
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する専修への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人	
	1 高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の人	1 高等学校における学習成績概評がB段階以上の人
	2 学校教育に熱意のある人で、志願する専修に適性を有する人	
選抜方法等	1 志願者全員に面接と実技を課します。	1 志願者全員に面接を課します。
	2 大学入学共通テストの成績、面接、実技の結果を総合して選抜します。	2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。
	※ 実技の内容は下記のとおりです。 実技試験は、コンコーネ50番<op. 9>の3曲(11番, 17番, 26番)の中から当日指定する1曲を、階名、音名又は母音で弾き歌い(自分で伴奏しながら歌う)してください。 楽譜(任意の調で良い)は各自で用意し、見ながら演奏しても構いません。	※ 自己の創作による作品1点を、学校長の証明書(志願者本人の自作であることを証明する学校長の押印のあるもの)とともに選抜日当日に持参してください。 なお、持参する作品は、志願者自身によって試験場建物内で移動させることができるサイズ・重量のものに限ります。
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
教科	科目名等	
国 地歴、 公民 理 数 情 外	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 情報Ⅰ 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓	必須 から1 から1
	[3教科3科目]	
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)	
選抜期日	令和9年2月6日(土)	
合格発表日	令和9年2月9日(火)	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校につき募集する専修ごとに2名以内	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目の中から、複数(指定数以上)の科目を受験した場合は、最高得点の1科目を対象とします。ただし、「地理歴史、公民」及び「理科」は第1解答科目を対象とします。
- 2 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。(「リスニング」の免除を許可された人を除く。)
- 3 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	教育学部	
実施課程等	学校教育教員養成課程 教科教育学専攻	
	英語教育専修	
募集人員	5名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する専修への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の人</p> <p>2 次の英語力試験のいずれかを満たしている人（出願時に合格証書またはスコアレポートのコピーを同封すること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本英語検定協会実用英語技能検定（英検）2級以上合格 ・TOEFL iBT Test® 52点以上 ・TOEIC® Listening and Reading Test 500点以上 <p>3 学校教育に熱意のある人で、志願する専修に適性を有する人</p>	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に日本語と英語による面接を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 情 外	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 情報Ⅰ 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 【3教科3科目】
出願期間	令和9年1月25日（月）～令和9年1月29日（金）	
選抜期日	令和9年2月6日（土）	
合格発表日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校につき2名以内	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目の中から、複数（指定数以上）の科目を受験した場合は、最高得点の1科目を対象とします。ただし、「地理歴史、公民」及び「理科」は第1解答科目を対象とします。
- 2 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 3 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	情報学部	
実施学科	情報科学科	
募集人員	5名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人	
選抜方法等	1 志願者全員に面接を課します。 2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	国語 必須 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 から1 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 から1又は2 (基礎なし科目から1科目を必ず含むこと。) (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。) 数Ⅰ・数A 必須 数Ⅱ・数B・数C 必須 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 必須 [6教科7科目または5教科7科目]
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)	
選抜期日	令和9年2月6日(土)	
合格発表日	令和9年2月9日(火)	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校につき2名以内	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「理科」の第1解答科目に加えて、「地理歴史、公民」の第1解答科目と「理科」の第2解答科目のうちから高得点の1科目を採用します。
ただし、「理科」の第1解答科目に「基礎付き科目」を選択することはできません。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
(「リスニング」の免除を許可された人を除く。)
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	情報学部	
実施学科	情報社会学科	
募集人員	8名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接を課します。 なお、面接に際しての話題に供するため、面接前に広義の情報学に関わるミニ講義（20分程度）を行います。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	国語 必須 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 （ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。） } から1 数Ⅰ・数A 必須 数Ⅱ・数B・数C 必須 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ から1 必須 [5教科6科目]
出願期間	令和9年1月25日（月）～令和9年1月29日（金）	
選抜期日	令和9年2月6日（土）	
合格発表日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校につき2名以内	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「地理歴史、公民」及び「理科」をそれぞれ複数科目受験した場合は、最高得点の1科目を採用します。
 ただし、「地理歴史、公民」及び「理科」は第1解答科目を対象とします。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
 （「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	情報学部	
実施学科	行動情報学科	
募集人員	6名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に個人レポートを課します。 個人レポートでは、アドミッション・ポリシーに則って、論理的思考力・理解力・表現力・問題発見能力を審査します。なお、個人レポートに際しての話題に供するため、事前に模擬授業（65分程度）（※）を行います。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、個人レポートの結果を総合して選抜します。</p> <p>※ 模擬授業では、ミニ講義（20分程度）のあとにグループワーク（45分程度）を行います。グループワークの議論結果に触れながら個人レポートを書くこととなります。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 数 外 情	国語 必須 数Ⅰ・数A 必須 数Ⅱ・数B・数C 必須 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 必須 [4教科5科目]
出願期間	令和9年1月25日（月）～令和9年1月29日（金）	
選抜期日	令和9年2月6日（土）	
合格発表日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校につき2名以内	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	理 学 部	
実施学科	数 学 科	物 理 学 科
募集人員	5 名	7 名
出 願 要 件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>志願する学科に応じて、数学または物理学に深い関心と熱意のある人</p>	
選 抜 方 法 等	<p>1 志願者全員に面接（口頭試問を含む）を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科 目 名 等
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	国語 必須 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 } から1 物理、化学、生物、地学 から2 数Ⅰ・数A 必須 数Ⅱ・数B・数C 必須 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 必須 [6教科8科目]
出 願 期 間	令和9年1月25日（月）～令和9年1月29日（金）	
選 抜 期 日	令和9年2月6日（土）	
合 格 発 表 日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校につき募集する学科ごとに2名以内	

【注】〔選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名〕欄

- 「地理歴史、公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	理 学 部	
実施学科	化 学 科	生 物 学 科
募集人員	8 名	5 名
出 願 要 件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>志願する学科に応じて、化学または生物学に深い関心と熱意のある人</p>	
選 抜 方 法 等	<p>1 志願者全員に面接（口頭試問を含む）を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科 目 名 等
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	国語 必須 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 } から1 化学 必須 物理、生物、地学 から1 数Ⅰ・数Ⅱ 必須 数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 必須 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 必須 [6教科8科目]
出 願 期 間	令和9年1月25日（月）～令和9年1月29日（金）	
選 抜 期 日	令和9年2月6日（土）	
合 格 発 表 日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校につき募集する学科ごとに2名以内	

【注】〔選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名〕欄

- 「地理歴史、公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	理 学 部	
実施コース	創造理学（グローバル人材育成）コース	
募集人員	2 名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人及び令和8年3月以降に高等学校を卒業した人	
	令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の項目に該当する、学力・人物が優れ、志願するコースへの能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人 基礎科学に深い関心と熱意があり、国際的な活躍を目指す人	
選抜方法等	1 志願者全員に面接（口頭試問及び初歩的な英語による質問を含む）を課します。 2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	理数 外情	物理、化学、生物、地学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ [4教科6科目] から2 必須 必須 から1 必須
出願期間	令和9年1月25日（月）～令和9年1月29日（金）	
選抜期日	令和9年2月6日（土）	
合格発表日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校につき2名以内	

【注】【実施コース】欄

創造理学(グローバル人材育成)コースは、数学科・物理学科・化学科・生物科学科・地球科学科一括で募集を行い、各学科への配属は2年進級時になります。

【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	工学部	
実施学科	機械工学科	
募集人員	18名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦でき、勉学意欲に富む人	
選抜方法等	1 志願者全員に面接を課します。 2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	国語 } 必須 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 } から1 物理、化学 } 必須 数Ⅰ・数A } 必須 数Ⅱ・数B・数C } 必須 英(リスニングを含む) } 必須 情報Ⅰ } 必須 [6教科8科目]
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)	
選抜期日	令和9年2月6日(土)	
合格発表日	令和9年2月9日(火)	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校につき募集する学科ごとに5名以内	

【注】〔選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名〕欄

- 「地理歴史、公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- 「外国語」：『英語』は、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
(「リスニング」の免除を許可された人を除く。)
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	工学部	
実施学科	電気電子工学科	
募集人員	一般枠 8 名	女子枠 4 名
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦でき、勉学意欲に富む人</p> <p>ただし、女子枠出願者は上記に該当する女性（高等学校等の長が作成する「調査書」の性別欄に女性と明記されている者）とします。</p> <p>女子枠出願者は一般枠との併願を可能とします。</p>	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接（※）を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p> <p>※ 面接は口頭試問を含み、その参考資料とするために基礎的な問題を筆記により答えていただきます。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国語 地歴、 公民 物理 数 外 情	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物理、化学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む) 情報Ⅰ 必須 } から1 必須 必須 必須 必須 必須
	[6教科8科目]	
出願期間	令和9年1月25日（月）～令和9年1月29日（金）	
選抜期日	令和9年2月6日（土）	
合格発表日	令和9年2月9日（火）	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校につき募集する学科ごとに5名以内（女子枠との併願者は含みません。）	高等学校1校につき募集する学科ごとに5名以内

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「地理歴史、公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- 「外国語」：『英語』は、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	工学部		
実施学科	電子物質科学科	化学バイオ工学科	
募集人員	7名	12名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人		
	令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦でき、勉学意欲に富む人		
選抜方法等	1 志願者全員に面接を課します。	1 志願者全員に面接（※）を課します。	
	2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。	2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。	
	※面接は口頭試問を含み、その参考資料とするために基礎的な問題を筆記により答えていただきます。		
	大学入学共通テストの利用教科・科目名		
	教科	科目名等	
	国 地歴、 公民 理	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物理、化学 } から1 必須	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 } から1 必須
	数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C } 必須 必須	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C } 必須 必須
	外 情	英(リスニングを含む) 情報Ⅰ } 必須 必須	英(リスニングを含む) 情報Ⅰ } 必須 必須
	[6教科8科目]		[6教科8科目]
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)		
選抜期日	令和9年2月6日(土)		
合格発表日	令和9年2月9日(火)		
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校につき募集する学科ごとに5名以内		

【注】〔選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名〕欄

- 「地理歴史、公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- 「外国語」：『英語』は、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
(「リスニング」の免除を許可された人を除く。)
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	工学部	
実施学科	数理システム工学科	
募集人員	4名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦でき、勉学意欲に富む人	
選抜方法等	1 志願者全員に面接を課します。 2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	国語 } 必須 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 } から1 物理 } 必須 化学、生物、地学 } から1 数Ⅰ・数A } 必須 数Ⅱ・数B・数C } 必須 英(リスニングを含む) } 必須 情報Ⅰ } 必須 [6教科8科目]
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)	
選抜期日	令和9年2月6日(土)	
合格発表日	令和9年2月9日(火)	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校につき募集する学科ごとに5名以内	

【注】【選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「地理歴史、公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- 「外国語」：『英語』は、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
(「リスニング」の免除を許可された人を除く。)
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	農学部	
実施学科	生物資源科学科	応用生命科学科
募集人員	23名	15名
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人及び令和8年3月以降に高等学校を卒業した人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当する、学力・人物が優れ、志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における学習成績概評がB段階以上の人</p> <p>2 志願する学科に応じて、生物資源科学、応用生命科学を学ぶ熱意を有する人</p>	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	国語 地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物理、化学、生物、地学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ [6教科8科目]
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)	
選抜期日	令和9年2月6日(土)	
合格発表日	令和9年2月9日(火)	
対象となる学校及び推薦できる人員	高等学校1校で推薦できる人数は定めません。	

【注】〔選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名〕欄

- 「地理歴史、公民」を2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

実施学部	グローバル共創科学部	
実施学科	グローバル共創科学科	
募集人員	12名	
出願要件	令和9年3月高等学校卒業見込みの人	
	<p>令和9年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験し、次の各項目に該当し、学校長が責任をもって推薦できる人</p> <p>1 高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の人</p> <p>2 地球規模の課題から地域社会の課題に至る様々な社会的課題の解決に取り組み、よりよい未来社会の実現に貢献することへの意欲が高い人</p> <p>3 文系と理系を含めた様々な分野を学習した上で、特に、英語や数学に関して興味・関心が高い人。また、これまで自らが熱心に取り組んできた活動がある人</p>	
選抜方法等	<p>1 志願者全員に面接を課します。</p> <p>2 大学入学共通テストの成績、面接の結果を総合して選抜します。</p>	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名	
	教科	科目名等
	国 地歴、 公民 理 数 外 情	<p>国語 必須</p> <p>地総地探、歴総日探、歴総世探、 公倫、公政経、地総歴総公共 物基、化基、生基、地基、物理、化学、生物、地学 (ただし、基礎付き科目×2科目で1とする。)</p> <p>数Ⅰ・数A 必須 数Ⅱ・数B・数C 必須</p> <p>英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓 情報Ⅰ から1 必須</p> <p>[5教科6科目]</p>
	から1	
出願期間	令和9年1月25日(月)～令和9年1月29日(金)	
選抜期日	令和9年2月6日(土)	
合格発表日	令和9年2月9日(火)	
対象となる学校 及び 推薦できる人員	高等学校1校で推薦できる人数は定めません。	

【注】〔選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名〕欄

- 「地理歴史、公民」及び「理科」をそれぞれ複数科目受験した場合は、最高得点の1科目を採用します。
ただし、「地理歴史、公民」及び「理科」は第1解答科目を対象とします。
- 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
(「リスニング」の免除を許可された人を除く。)
- 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

V 総合型選抜

1 総合型選抜

(1) 大学入学共通テストを課さない総合型選抜

総合 I - 1/11

実施学部	人文社会科学部
実施学科	経済学科
募集人員	専門学科及び総合学科枠 6名
出願資格	<p>高等学校（中等教育学校を含む。）の商業に関する学科，総合学科を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人（高等専門学校第3年次を令和9年3月31日までに修了見込みの人を含む。）で，次の条件を全て満たす人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 商業に関する科目のみで20単位以上修得（見込みを含む）の人，もしくは商業に関する科目と科目「産業社会と人間」を合わせて20単位以上修得（見込みを含む）の人 2 学習成績概評がA段階以上の人 3 次の（1）～（3）のうち2つ以上を取得している人 <ol style="list-style-type: none"> （1）日商簿記2級以上または全商簿記1級（会計（商業簿記を含む）又は原価計算） （2）英検準2級以上 （3）経済産業省基本情報技術者試験又は全商情報処理検定1級（ビジネス情報部門またはプログラミング部門）
出願要件	合格した場合，入学を確約できる人
出願期間	令和8年11月2日（月）～令和8年11月9日（月）
選抜期日	令和8年11月21日（土）
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 1 経済・経営を中心とした文章・資料等の読解，評価能力を問う論述試験 志願者全員に経済・経営を中心とした文章・資料等（グラフ・図表などを含む）の読解，評価能力を問う論述試験を課します。 2 レポートに基づく面接 志願者は，以下の課題のいずれかを選択し，事前にレポート（所定の用紙）を提出してください。同レポートにもとづき質疑を行います。 課題：獣害，ダイバーシティ，スポットワーク 3 1と2の結果を総合して選抜します。
合格発表日	令和8年12月1日（火）
備考	<ol style="list-style-type: none"> 1 合格者のうち，希望者には入学前準備教育を用意しています。 2 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において，複数の学部に出願することはできません。

実施学部	情報学部	
実施学科	情報科学科	
募集人員	専門学科及び総合学科枠 10名	
出願資格	<p>高等学校（中等教育学校を含む。）の以下に示す専門教育に関する学科，総合学科を令和9年3月31日までに卒業見込みの人（特別支援学校の高等部，高等専門学校第3年次又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程を令和9年3月31日までに修了見込みの人を含む。）で，次の条件を満たす人</p> <p>専門教育に関するいずれか1つの教科*の科目で合計20単位以上修得（見込みを含む）の人，もしくは専門教育に関するいずれか1つの教科*の科目と科目「産業社会と人間」を合わせて20単位以上修得（見込みを含む）の人</p> <p>※ 専門教育に関する教科の範囲は，情報，工業，商業及び農業，水産，家庭，看護，福祉，体育，音楽，美術とする。</p>	
出願要件	合格した場合，入学を確約できる人	
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）	
選抜期日 ・ 選抜方法等	第一次選抜	<p>令和8年9月26日（土）</p> <p>1 基礎学力を問う試験 （「英語」，「『数学』もしくは『数学・情報』」）</p> <p>2 書類審査</p> <p>※『数学・情報』は，『数学』との共通問題（配点の約3分の2）と情報の問題（配点の約3分の1）からなります。『数学』の出題範囲は「数学Ⅰ，数学Ⅱ」とします。</p> <p>※「英語」，「『数学』もしくは『数学・情報』」の得点がそれぞれ配点の50％に達しない場合は，原則として合格対象者から除外します。</p>
	第二次選抜	<p>令和8年10月10日（土）</p> <p><第一次選抜の合格者に対して行います。> 面接</p>
	予備日	令和8年10月24日（土）
	合否判定は，第二次選抜での面接と第一次選抜の基礎学力を問う試験の結果を総合して決定します。	
合格発表日	第一次選抜	令和8年10月2日（金）
	最終合格発表	令和8年11月2日（月）
備考	<p>1 合格者のうち，希望者には入学前準備教育を用意しています。</p> <p>2 天候等の理由により選抜期日当日に選抜を実施しない場合は，予備日を含めた日程に繰下げて実施します。</p> <p>3 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において，複数の学部・学科に出願することはできません。</p>	

実施学部	情報学部	
実施学科	行動情報学科	
募集人員	全学科枠 3名	
出願資格	<p>次の1～3の条件を全て満たす人</p> <p>1 次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する人 (ア)高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人 (イ)通常の課程による12年の学校教育を修了又は令和9年3月31日までに修了見込みの人 (ウ)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの人</p> <p>2 これまでに、以下の指定コンテストにおいて入賞等の優秀な成績を収めた実績を有し、それを客観的な資料によって証明できる人 受賞時期による有効期限の制限は設けません。指定コンテストは次のとおりです。 「静岡大学情報学部 高校生探究・情報コンテスト」、「日本情報オリンピック」、「統計データ分析コンペティション」、「U-22プログラミングコンテスト」、「中高生情報学研究コンテスト」、「情報処理推進機構未踏IT人材発掘・育成事業」、「一般社団法人未踏 未踏ジュニア」、「Kaggle」、「AtCoder」、「高校生・高専生科学技術チャレンジ(JSEC)」、「日本学生科学賞 物理, 化学, 生物, 地学, 広領域」、「日本学生科学賞 情報・技術, 応用数学」、「日本数学オリンピック」、「全国物理コンテスト 物理チャレンジ!」、「化学グランプリ」、「日本生物学オリンピック」、「日本地学オリンピック」、「科学地理オリンピック日本選手権」、「全国高校生マイプロジェクトアワード」、「高校生ビジネスプラン・グランプリ」</p> <p>3 次の英語力試験を受験し、証明書(合格証書またはスコアレポート)を提出できる人 「TOEIC® Listening and Reading Test」「TOEFL iBT Test®」「IELTS(Academic Module)」「日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)」の試験のいずれかの結果により審査します。英語力試験は、高等学校入学以降に受験した成績を有効とします。ただし、英検については、受験時期による有効期限の制限は設けません。</p>	
出願要件	合格した場合、入学を確約できる人	
出願期間	令和8年9月1日(火)～令和8年9月7日(月)	
選抜期日 ・ 選抜方法等	第一次選抜	<p>書類審査：提出された以下の書類等により総合的に判断します。</p> <p>1 指定のコンテスト等における成績 2 英語力証明書(※1) 3 自己アピール動画(※2)</p> <p>※1 英語力試験の結果は、試験の実施団体が示す各試験とThe Common European Framework of Reference for Languages(CEFR)の対応表を参考に審査します。なお、複数試験の結果が提出された場合には、対応表を参考に審査した中で最も高い結果を採用します。</p> <p>※2 5分以内の動画で志望理由や自身の強み、指定コンテスト等での研究や探究の活動内容、将来像等を説明していただきます。</p>
	第二次選抜	<p>令和8年10月10日(土)</p> <p><第一次選抜の合格者に対して行います。> 面接(口頭試問を含みます。)を行います。</p>
	予備日	令和8年10月24日(土)
	<p>合否判定は、第二次選抜の試験結果と第一次選抜の試験結果を総合して決定します。</p>	
合格発表日	第一次選抜	令和8年10月2日(金)
	最終合格発表	令和8年11月2日(月)
備考	<p>1 合格者には、原則として入学前準備教育を受講していただきます。</p> <p>2 天候等の理由により第二次選抜期日当日に選抜を実施しない場合は、予備日の日程に繰り下げて実施します。</p> <p>3 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において、複数の学部・学科に出願することはできません。</p>	

実施学部	工 学 部	
実施学科	機 械 工 学 科	
募集人員	専門学科及び総合学科枠 2 名	
出願資格	<p>高等学校（中等教育学校を含む。）の工業に関する学科，総合学科を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人で，次の条件を全て満たす人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学習成績概評がA段階以上の人 2 工業に関する科目を20単位以上修得（見込みを含む）の人 （「工業に関する科目」とは，教科「工業」に属する科目のことを指します。） 	
出願要件	合格した場合，入学を確約できる人	
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）	
選 抜 期 日 ・ 選 抜 方 法 等	第 一 次 選 抜	令和8年9月26日（土）
		筆記試験：基礎学力を問う試験（英語・数学・物理） ※「数学」及び「物理」の出題範囲は， 「数学」・・・数学Ⅰ・Ⅱの範囲からの基礎的問題 「物理」・・・物理基礎・物理の範囲からの基礎的問題
	第 二 次 選 抜	令和8年10月10日（土）
		<第一次選抜の合格者に対して行います。> 面接（口頭試問を含みます。）を行います。
予 備 日	令和8年10月24日（土）	
合否判定は，第二次選抜の試験結果と第一次選抜の試験結果を総合して決定します。		
合 格 発 表 日	第 一 次 選 抜	令和8年10月2日（金）
	最 終 合 格 発 表	令和8年11月2日（月）
備 考	<ol style="list-style-type: none"> 1 合格者には，原則として入学前準備教育を受講していただきます。 2 天候等の理由により選抜期日当日に選抜を実施しない場合は，予備日を含めた日程に繰下げて実施します。 3 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において，複数の学部に出願することはできません。 	

実施学部	工 学 部	
実施学科	電 気 電 子 工 学 科	
募集人員	専門学科及び総合学科枠 2 名	
出願資格	<p>高等学校（中等教育学校を含む。）の工業に関する学科，総合学科を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人で，次の条件を全て満たす人</p> <p>1 学習成績概評がA段階以上の人</p> <p>2 工業に関する科目を20単位以上修得（見込みを含む）の人 （「工業に関する科目」とは，教科「工業」に属する科目のことを指します。）</p>	
出願要件	合格した場合，入学を確約できる人	
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）	
選 抜 期 日 ・ 選 抜 方 法 等	第 一 次 選 抜	令和8年9月26日（土）
		筆記試験：基礎学力を問う試験（英語・数学・物理） ※「数学」及び「物理」の出題範囲は， 「数学」・・・数学Ⅰ・Ⅱの範囲からの基礎的問題 「物理」・・・物理基礎・物理の範囲からの基礎的問題
	第 二 次 選 抜	令和8年10月10日（土）
		<第一次選抜の合格者に対して行います。> 面接（口頭試問を含みます。）を行います。 ※面接の得点が配点の60%に満たない場合は，合格対象者から除外します。
予 備 日	令和8年10月24日（土）	
合否判定は，第二次選抜の試験結果と第一次選抜の試験結果を総合して決定します。		
合 格 発 表 日	第 一 次 選 抜	令和8年10月2日（金）
	最 終 合 格 発 表	令和8年11月2日（月）
備 考	<p>1 合格者には，原則として入学前準備教育を受講していただきます。</p> <p>2 天候等の理由により選抜期日当日に選抜を実施しない場合は，予備日を含めた日程に繰下げて実施します。</p> <p>3 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において，複数の学部に出願することはできません。</p>	

実施学部	工学部	
実施学科	電子物質科学科	
募集人員	専門学科及び総合学科枠 3名	
出願資格	<p>高等学校（中等教育学校を含む。）の工業に関する学科，総合学科を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人で，次の条件を全て満たす人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学習成績概評がA段階以上の人 2 工業に関する科目を20単位以上修得（見込みを含む）の人 （「工業に関する科目」とは，教科「工業」に属する科目のことを指します。） 	
出願要件	合格した場合，入学を確約できる人	
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）	
選抜期日 ・ 選抜方法等	第一次選抜	令和8年9月26日（土）
		筆記試験：基礎学力を問う試験（英語・数学・物理） ※「数学」及び「物理」の出題範囲は， 「数学」・・・数学Ⅰ・Ⅱの範囲からの基礎的問題 「物理」・・・物理基礎・物理の範囲からの基礎的問題
	第二次選抜	令和8年10月10日（土）
		<第一次選抜の合格者に対して行います。> 面接（口頭試問を含みます。）を行います。
予備日	令和8年10月24日（土）	
合否判定は，第二次選抜の試験結果と第一次選抜の試験結果を総合して決定します。		
合格発表日	第一次選抜	令和8年10月2日（金）
	最終合格発表	令和8年11月2日（月）
備考	<ol style="list-style-type: none"> 1 合格者には，原則として入学前準備教育を受講していただきます。 2 天候等の理由により選抜期日当日に選抜を実施しない場合は，予備日を含めた日程に繰下げて実施します。 3 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において，複数の学部に出願することはできません。 	

実施学部	工学部	
実施学科	化学バイオ工学科	
募集人員	全学科枠 6名	専門学科及び総合学科枠 2名
出願資格	<p>次のいずれかに該当する人</p> <p>1 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人</p> <p>2 通常の課程による12年の学校教育を修了又は令和9年3月31日までに修了見込みの人</p> <p>3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの人</p>	<p>高等学校（中等教育学校を含む。）の工業に関する学科、総合学科を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人で、次の条件を全て満たす人</p> <p>1 学習成績概評がA段階以上の人</p> <p>2 工業に関する科目を20単位以上修得（見込みを含む）の人（「工業に関する科目」とは、教科「工業」に属する科目のことを指します。）</p>
出願要件	合格した場合、入学を確約できる人	
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）	
選抜期日 ・ 選抜方法等	第一次選抜	令和8年9月26日（土）
		筆記試験：基礎学力を問う試験（英語・数学・化学） ※「数学」及び「化学」の出題範囲は、 「数学」・・・数学Ⅰ・Ⅱの範囲からの基礎的問題 「化学」・・・化学基礎・化学の範囲からの基礎的問題
	第二次選抜	令和8年10月10日（土）
		<第一次選抜の合格者に対して行います。> 面接（口頭試問を含みます。）を行います。
予備日	令和8年10月24日（土）	
合否判定は、第二次選抜の試験結果と第一次選抜の試験結果を総合して決定します。		
合格発表日	第一次選抜	令和8年10月2日（金）
	最終合格発表	令和8年11月2日（月）
備考	<p>1 「専門学科及び総合学科枠」に該当する人が、「全学科枠」を選択して出願することも可能です。 ただし、「全学科枠」と「専門学科及び総合学科枠」の併願はできません。</p> <p>2 出願後は枠の変更はできません。</p> <p>3 合格者には、原則として入学前準備教育を受講していただきます。</p> <p>4 天候等の理由により選抜期日当日に選抜を実施しない場合は、予備日を含めた日程に繰下げて実施します。</p> <p>5 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において、複数の学部に出願することはできません。</p>	

実施学部	工学部	
実施学科	数理システム工学科	
募集人員	全学科枠 2名	専門学科及び総合学科枠 2名
出願資格	次のいずれかに該当する人 1 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人 2 通常の課程による12年の学校教育を修了又は令和9年3月31日までに修了見込みの人 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの人	高等学校（中等教育学校を含む。）の工業に関する学科、総合学科を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人で、次の条件を全て満たす人 1 学習成績概評がA段階以上の人 2 工業に関する科目を20単位以上修得（見込みを含む）の人（「工業に関する科目」とは、教科「工業」に属する科目のことを指します。）
出願要件	合格した場合、入学を確約できる人	
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）	
選 抜 期 日 ・ 選 抜 方 法 等	第 一 次 選 抜	令和8年9月26日（土） 筆記試験：基礎学力を問う試験（英語・数学・物理） ※「数学」及び「物理」の出題範囲は、 「数学」… 数学Ⅰ・Ⅱの範囲からの基礎的問題 「物理」… 物理基礎・物理の範囲からの基礎的問題
		令和8年10月10日（土） <第一次選抜の合格者に対して行います。> 面接（口頭試問を含みます。）を行います。
	予 備 日	令和8年10月24日（土）
	合否判定は、第二次選抜の試験結果と第一次選抜の試験結果を総合して決定します。	
合 格 発 表 日	第 一 次 選 抜	令和8年10月2日（金）
	最 終 合 格 発 表	令和8年11月2日（月）
備 考	1 「専門学科及び総合学科枠」に該当する人が、「全学科枠」を選択して出願することも可能です。 ただし、「全学科枠」と「専門学科及び総合学科枠」の併願はできません。 2 出願後は枠の変更はできません。 3 合格者には、原則として入学前準備教育を受講していただきます。 4 天候等の理由により選抜期日当日に選抜を実施しない場合は、予備日を含めた日程に繰下げて実施します。 5 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において、複数の学部に出願することはできません。	

実施学部	農学部	
実施学科	生物資源科学科	
募集人員	専門学科及び総合学科枠 12名	
出願資格	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の農業、工業、商業及び水産に関する学科、総合学科を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人で、高等学校における調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.8以上、もしくはこれに相当する成績を修めている人</p> <p>【注】高等学校の農業、工業、商業及び水産に関する学科の指定については、高等学校の総合学科において、各々、該当する教科の科目を20単位以上修得（見込みを含む）の人を含みます。</p>	
出願要件	合格した場合、入学を確約できる人	
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）	
選抜期日 ・ 選抜方法等	第一次選抜	<p>令和8年9月26日（土）</p> <p>筆記試験：基礎学力を問う試験 （「化学基礎」、 「生物基礎」）</p>
	第二次選抜	<p>令和8年10月10日（土）</p> <p><第一次選抜の合格者に対して行います。> 面接（口頭試問を含む）を行います。</p>
	予備日	令和8年10月24日（土）
	合否判定は、第二次選抜の試験結果と第一次選抜の試験結果を総合して決定します。	
合格発表日	第一次選抜	令和8年10月2日（金）
	最終合格発表	令和8年11月2日（月）
備考	<p>1 合格者には、原則として入学前準備教育を受講していただきます。</p> <p>2 天候等の理由により選抜期日当日に選抜を実施しない場合は、予備日を含めた日程に繰下げて実施します。</p> <p>3 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において、複数の学部に出願することはできません。</p>	

実施学部	グローバル共創科学部		
実施学科	グローバル共創科学科		
募集人員	全学科枠		
	【スポーツ重点型】10名	【研究・技術活動重点型】10名	【国際・地域活動重点型】10名
出願資格	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人（高等専門学校第3年次を令和9年3月31日までに修了見込みの人を含む。）で、次の条件を全て満たす人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校等における調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.8以上の人 2 次の英語力試験のいずれかを満たしている人 <ul style="list-style-type: none"> ・日本英語検定協会実用英語技能検定（英検）準2級以上合格 ・TOEFL iBT Test® 40点以上 ・TOEIC® Listening and Reading Test 及びTOEIC® Speaking and Writing Tests 625点以上（TOEIC S&W のスコアを2.5倍してTOEIC L&R に合算したスコアとする。） 		
出願要件	合格した場合、入学を確約できる人		
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）		
選抜期日	<p>令和8年10月10日（土）</p> <p>予備日：令和8年10月24（土）</p>		
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 1 小論文 2 面接 3 活動調査書（所定の用紙を出願時に提出） 4 英語力試験 5 1～4の結果を総合して選抜します。 <p>小論文の得点が配点の50%に達していない場合は、原則として合格対象者から除外します。</p> <p>なお、上記の英語力試験において英検2級相当以上の級位・スコアを持つ者はその成績に応じて加点します。英語力試験の結果は、試験の実施団体が示す各試験とThe Common European Framework of Reference for Languages (CEFR)の対応表を参考に審査します。複数試験の結果が提出された場合には、対応表を参考に審査した中で最も高い結果を採用します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 小論文 2 面接 3 英語力試験 4 1～3の結果を総合して選抜します。 <p>小論文の得点が配点の50%に達していない場合は、原則として合格対象者から除外します。</p> <p>なお、上記の英語力試験において英検2級相当以上の級位・スコアを持つ者はその成績に応じて加点します。英語力試験の結果は、試験の実施団体が示す各試験とThe Common European Framework of Reference for Languages (CEFR)の対応表を参考に審査します。複数試験の結果が提出された場合には、対応表を参考に審査した中で最も高い結果を採用します。</p>	
合格発表日	令和8年11月2日（月）		
備考	<ol style="list-style-type: none"> 1 「全学科枠」の各重点型、「専門学科及び総合学科枠」及び「社会人枠」の併願はできません。（出願資格を満たすいずれか1つの枠・重点型を選択して出願してください。） 2 出願後は枠又は重点型の変更はできません。 3 合格者には、原則として入学前準備教育を受講していただきます。 4 天候等の理由により選抜期日当日に選抜を実施しない場合は、予備日を含めた日程に繰上げて実施します。 5 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において、複数の学部に出願することはできません。 		

実施学部	グローバル共創科学部	
実施学科	グローバル共創科学科	
募集人員	専門学科及び総合学科枠 5 名	社会人枠 若干名
出願資格	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の以下に示す専門教育に関する学科、総合学科を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人（特別支援学校の高等部、高等専門学校第3年次または文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程を令和9年3月31日までに修了見込みの人を含む。）で、次の条件を全て満たす人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校等における調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.8以上の人 2 専門教育に関する1つ以上の教科*の科目で合計20単位以上修得（見込みを含む）の人 <p>※ 専門教育に関する教科の範囲は、情報、工業、商業及び農業、水産、家庭、看護、福祉、体育、音楽、美術とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3 次の英語力試験のいずれかを満たしている人 <ul style="list-style-type: none"> ・日本英語検定協会実用英語技能検定（英検）準2級以上合格 ・TOEFL iBT Test® 40点以上 ・TOEIC® Listening and Reading Test 及びTOEIC® Speaking and Writing Tests 625点以上（TOEIC S&W のスコアを2.5倍して TOEIC L&R に合算したスコアとする。） 	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した人（通常の課程による12年の学校教育を修了した人を含む）または学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人で、次の条件を全て満たす人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和9年4月1日において21歳以上の者で、3年以上の社会人経験を有する人または3年を経過することが見込まれる人 <p>* 自営業者、主婦・主夫はその期間を社会人経験とみなします。 * 3年以上の社会人経験を有する人には、現に就業していない人を含みます。 * 3年以上の社会人経験には、定時制・通信制・夜間学校に在学した期間に定職（恒常的なアルバイトを含む）に就いていた、または現に就いている人を含みます。 * すべての職歴等の証明書類が必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 次の英語力試験のいずれかを満たしている人 <ul style="list-style-type: none"> ・日本英語検定協会実用英語技能検定（英検）準2級以上合格 ・TOEFL iBT Test® 40点以上 ・TOEIC® Listening and Reading Test 及びTOEIC® Speaking and Writing Tests 625点以上（TOEIC S&W のスコアを2.5倍して TOEIC L&R に合算したスコアとする。）
出願要件	合格した場合、入学を確約できる人	
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）	
選抜期日	令和8年10月10日（土） 予備日：令和8年10月24日（土）	
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 1 小論文 2 面接 3 英語力試験 4 1～3の結果を総合して選抜します。 <p>小論文の得点が配点の50%に達していない場合は、原則として合格対象者から除外します。なお、上記の英語力試験において英検2級相当以上の級位・スコアを持つ者はその成績に応じて加点します。英語力試験の結果は、試験の実施団体が示す各試験とThe Common European Framework of Reference for Languages (CEFR)の対応表を参考に審査します。複数試験の結果が提出された場合には、対応表を参考に審査した中で最も高い結果を採用します。</p>	
合格発表日	令和8年11月2日（月）	
備考	<ol style="list-style-type: none"> 1 「全学科枠」の各重点型、「専門学科及び総合学科枠」及び「社会人枠」の併願はできません。（出願資格を満たすいずれか1つの枠・重点型を選択して出願してください。） 2 出願後は枠又は重点型の変更はできません。 3 合格者には、原則として入学前準備教育を受講していただきます。 4 天候等の理由により選抜期日当日に選抜を実施しない場合は、予備日を含めた日程に繰上げて実施します。 5 本学の大学入学共通テストを課さない総合型選抜において、複数の学部に出願することはできません。 	

(2) 大学入学共通テストを課す総合型選抜

総合Ⅱ- 1/1

実施学部	理学部		
実施学科	地球科学科		
募集人員	全学科枠 8名		
出願資格	<p>次のいずれかに該当する人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人 2 通常の課程による12年の学校教育を修了又は令和9年3月31日までに修了見込みの人 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの人 <p>【注】同規則第150条第4号に基づくGCEAレベルの入学資格により出願しようとする場合の科目数や評価等については、20～21ページを参照してください。 同規則第150条第7号で出願しようとする人は、出願資格の審査が必要です。事前に本学に連絡してください。</p>		
出願要件	合格した場合、入学を確約できる人		
出願期間	令和9年1月25日（月）～令和9年1月29日（金）		
選抜期日	令和9年2月6日（土）		
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 1 志願者全員に面接（集団面接）を課します。 2 大学入学共通テストの成績と面接の結果を総合して選抜します。 		
	大学入学共通テストの利用教科・科目名		
	教科	科目名等	
	理数 外情	物理, 化学, 生物, 地学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓 情報Ⅰ	から2 必須 必須 から1 必須
〔4教科6科目〕			
合格発表日	令和9年2月9日（火）		

【注】〔選抜方法等 大学入学共通テストの利用教科・科目名〕欄

- 1 「外国語」：『英語』を選択解答する場合には、「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
- 2 大学入学共通テスト「外国語」の『英語』は、「リーディング」100点満点を150点満点に、「リスニング」100点満点を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は、「リーディング」100点満点を200点満点とします。
- 3 教科・科目名の表記については、19ページを参照してください。

2 社会人選抜

社会人- 1/2

実施学部	人文社会科学部（夜間主コース）
実施学科	法学科
募集人員	15名
出願要件	<p>高等学校（または中等教育学校）を卒業した人（通常の課程による12年の学校教育を修了した人を含む）及び令和9年3月卒業見込みの人、または学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人で、次のいずれかに該当する人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和9年4月1日において、1年以上の職歴を有する人または1年を経過することが見込まれる人 2 職歴が1年未満であっても、現に就業し、入学後も就業しながら勉学することを確約できる人 3 高等学校卒業等大学入学資格を取得した年月にかかわらず、通学可能な範囲に就職することが内定している人 <p>* 自営業者、主婦・主夫はその期間を職歴とみなし、1または2で出願ができます。</p> <p>* 1のうち、1年以上の職歴を有する人には、現に就業していない人を含みます。定年退職等で退職した社会人は、1で出願できます。</p> <p>* 高等学校卒業見込みの人で就職が内定している人は、3で出願できます。なお、高等学校には、高等学校専攻科を含みます。</p> <p>* 定時制、通信制、夜間学校に在学した期間に定職（恒常的なアルバイトを含む）に就いていた、または現に就いている人は1または2で出願できます。全日制高等学校卒業見込みの人は、高等学校在学中に前述の定職があっても、1または2では出願できません。</p>
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し、小論文及び面接の結果を総合して行います。
出願期間	令和8年10月19日（月）～令和8年10月23日（金）
選抜期日	令和8年11月7日（土）
合格発表日	令和8年12月1日（火）

実施学部	人文社会科学部（夜間主コース：第1期）	人文社会科学部（夜間主コース：第2期）
実施学科	経済学科	
募集人員	8名	7名
出願要件	<p>高等学校（または中等教育学校）を卒業した人（通常の課程による12年の学校教育を修了した人を含む）及び令和9年3月卒業見込みの人、または学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人で、次のいずれかに該当する人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和9年4月1日において、1年以上の職歴を有する人または1年を経過することが見込まれる人 2 職歴が1年未満であっても、現に就業し、入学後も就業しながら勉学することを確約できる人 3 高等学校卒業等大学入学資格を取得した年月にかかわらず、通学可能な範囲に就職することが内定している人 <p>* 自営業者、主婦・主夫はその期間を職歴とみなし、1または2で出願ができます。</p> <p>* 1のうち、1年以上の職歴を有する人には、現に就業していない人を含みます。定年退職等で退職した社会人は、1で出願できます。</p> <p>* 高等学校卒業見込みの人で就職が内定している人は、3で出願できます。なお、高等学校には、高等学校専攻科を含みます。</p> <p>* 定時制、通信制、夜間学校に在学した期間に定職（恒常的なアルバイトを含む）に就いていた、または現に就いている人は1または2で出願できます。全日制高等学校卒業見込みの人は、高等学校在学中に前述の定職があっても、1または2では出願できません。</p>	
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し、小論文及び面接の結果を総合して行います。	
出願期間	令和8年10月19日（月）～ 令和8年10月23日（金）	令和9年2月1日（月）～ 令和9年2月5日（金）
選抜期日	令和8年11月7日（土）	令和9年2月20日（土）
合格発表日	令和8年12月1日（火）	令和9年3月6日（土）

3 私費外国人留学生選抜

(1) 募集人員

- ・人文社会科学部（社会学科）2名，人文社会科学部（言語文化学科）3名，人文社会科学部（経済学科）5名
 - ・人文社会科学部（法学科），教育学部，情報学部，理学部，工学部，農学部及びグローバル共創科学部 若干名
- ※人文社会科学部（夜間主コース），理学部創造理学（グローバル人材育成）コースの募集はありません。

(2) 「日本留学試験」及び「英語資格試験」の利用

本学では，「日本留学試験」及び「英語資格試験（人文社会科学部を除く）」を利用します。

受験を必要とする「日本留学試験」の科目及び「英語資格試験」は次のとおりです。

【注】学部によっては，「日本留学試験」及び「英語資格試験」について基準点があり，基準点を満たしていないと出願することができません。基準点の有無及び点数については，「私費外国人留学生選抜学生募集要項」で公表します。

学部	学科・課程	日本留学試験					成績を利用出来る試験の実施年月	英語資格試験等
		日本語	総合科目	理科	数学	出題言語		
人文社会科学部 (昼間コース)	社会学科	○	○			日本語	2025年6月 2025年11月 2026年6月 2026年11月	
	言語文化学科							
	法学科							
	経済学科							
教育学部	学校教育教員養成課程	○	○※	2科目自由選択※	コース1 または コース2	日本語	2025年6月 2025年11月 2026年6月 2026年11月	次のいずれかの試験の受験を必要とします。(2025年2月以降に受験したものに限りません。) TOEFL-iBT®, TOEIC® L&R, IELTS(Academic Module)
情報学部	情報科学科	○		2科目自由選択	コース2	日本語	2025年6月 2025年11月 2026年6月 2026年11月	次のいずれかの試験の受験を必要とします。(2025年2月以降に受験したものに限りません。) TOEFL-iBT®, TOEIC® L&R, IELTS(Academic Module)
	情報社会学科	○	○		コース1 または コース2			
	行動情報学科	○		2科目自由選択	コース2			
理学部	数学科	○		2科目自由選択	コース2	日本語	2025年6月 2025年11月 2026年6月 2026年11月	次のいずれかの試験の受験を必要とします。(2025年2月以降に受験したものに限りません。) TOEFL-iBT®, TOEIC® L&R, IELTS(Academic Module)
	物理学科	○		物理必修, 他1科目自由選択	コース2			
	化学科	○		化学必修, 他1科目自由選択	コース2			
	生物科学科	○		2科目自由選択	コース2			
工学部	地球科学科	○		2科目自由選択	コース2	日本語	2025年6月 2025年11月 2026年6月 2026年11月	次のいずれかの試験の受験を必要とします。(2025年2月以降に受験したものに限りません。) TOEFL-iBT®, TOEIC® L&R
	機械工学科	○		物理・化学	コース2			
	電気電子工学科							
	電子物質科学科							
化学バイオ工学科								
農学部	数理システム工学科	○		2科目自由選択	コース2	日本語	2025年6月 2025年11月 2026年6月 2026年11月	次のいずれかの試験の受験を必要とします。(2025年2月以降に受験したものに限りません。) TOEFL-iBT®, TOEIC® L&R, IELTS(Academic Module)
	生物資源科学科							
共創科学部	応用生命科学科	○		2科目自由選択	コース2	日本語	2025年6月 2025年11月 2026年6月 2026年11月	次のいずれかの試験の受験を必要とします。(2025年2月以降に受験したものに限りません。) TOEFL-iBT®, TOEIC® L&R, IELTS(Academic Module)
	グローバル共創科学科							

※ 理科または総合科目を選択（特別支援教育専攻及び国語教育専攻では「総合科目」を，理科教育専攻では「理科」を指定します。）

(3) 選抜方法等

「日本留学試験」及び「英語資格試験」以外に『個別学力検査』及び『面接』（工学部は面接のみ）を課します。

個別学力検査の教科・科目名，出題範囲等については，「私費外国人留学生選抜学生募集要項」で公表します。

(4) 試験日程 ※複数の学部に出願することは出来ません。

【人文社会科学部】

出願期間 令和8年12月18日（金）から
令和8年12月24日（木）まで
試験日 令和9年2月6日（土）
合格発表 令和9年2月9日（火）

【人文社会科学部以外】

出願期間 令和9年1月25日（月）から
令和9年1月29日（金）まで
試験日 令和9年2月25日（木）
合格発表 令和9年3月6日（土）

(5) その他

私費外国人留学生選抜に関する詳細については，令和8年9月上旬公表予定の「令和9年度(2027年度)静岡大学私費外国人留学生選抜学生募集要項」によります。

VI 受験上の配慮

障害のある入学志願者で、**受験上及び修学上の配慮を希望する場合は**、出願する前に、以下により申請してください。結果については決定次第、本人に連絡します。**大学入学共通テストの受験に際し配慮を申請した人も、必ず申請してください。**

なお、申請前までに本学のキャンパス（設置場所、環境等）を見学しておくことをお勧めします。

申請期限	各選抜の学生募集要項に記載します。【締切厳守】
申請の方法	<p>本学所定の『受験上の配慮申請書』に、『障害者手帳』の写しまたは医師の『診断書』（大学入学共通テストで受験上の配慮を認められた場合は「受験上の配慮事項決定通知書」の写し）を添えて申請してください。</p> <p>なお、必要な場合は、本人またはその立場を代弁できる方（保護者、出身学校関係者等）との面談を行うことがあります。</p>
連絡先	<p>〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学入試課入試実施係 TEL 054-238-4465</p> <p>窓口開設時間 8:30～12:30, 13:30～17:15（土曜日、日曜日、祝(休)日及び本学の一斉休業日は受け付けません。）</p>

【注】 1 『受験上の配慮申請書』は、本学の学部入試サイトからダウンロードしてください。

郵便による照会及び『受験上の配慮申請書』の用紙を請求する場合は、110円分の切手を貼り、請求者の郵便番号、住所、氏名を明記した『返信用封筒(長形4号：20.5cm×9cm)』を同封のうえ、上記連絡先まで送付してください。

2 電話による照会及び『受験上の配慮申請書』を持参する場合は、上記窓口開設時間以外には受け付けませんので注意してください。

VII 募集要項の発表・請求方法及び情報提供


1 募集要項の発表

出願手続きや選抜方法など記載の募集要項は、下記のとおり発表（予定）します。なお、一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜の各募集要項の冊子は作成しません。本学の学部入試サイト (<https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/>) からダウンロードしてください。

募 集 要 項 名	発表時期
一般選抜学生募集要項	令和8年10月下旬
学校推薦型選抜学生募集要項	令和8年9月上旬
総合型選抜学生募集要項	令和8年7月上旬
社会人選抜学生募集要項（出願書類付）	令和8年9月上旬
私費外国人留学生選抜学生募集要項（出願書類付）	令和8年9月上旬

2 募集要項等の請求方法

(1) テレメールで請求する場合（インターネット）

ア 次の方法で  テレメールにアクセスしてください。

インターネットの場合	https://telemail.jp	バーコードから、 アクセスした場合は 資料請求番号の入力 は不要です。	
------------	---	--	---

イ 資料請求番号（6桁）をプッシュ又は入力してください。

資 料 名	資料請求番号
大学案内	5 6 3 7 5 2
一般選抜学生募集要項	5 8 3 7 5 2
人文社会科学部案内	5 6 3 7 6 2
教育学部案内	5 6 3 7 7 2
情報学部案内	5 6 3 7 8 2
理学部案内	5 6 3 7 9 2
工学部案内	5 6 8 4 5 2
農学部案内（紙媒体では作成していません）	
グローバル共創科学部案内	7 0 8 0 3 2

ウ ガイダンスに従ってお届け先を登録してください。

テレメールに関する注意事項

* 資料は概ね3～5日後にお届けできます。土日祝日は配達がありません。



土日祝日をはさむ場合やお届け先の地域、郵便事情によってはお届けに1週間以上要する場合があります。

* 料金のお支払いは資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、お支払いください。

◇ テレメールでの請求方法についてのお問合せ先

テレメールカスタマーセンター 050-8601-0102（9:30～18:00）

(2) モバっちょで請求する場合（インターネット，スマートフォン）

	https://djcm-b.jp/shizuoka3 パソコン・スマートフォン・携帯電話とも共通アドレスです。	スマートフォン、 携帯電話なら、 QRコードを 読み取るだけで アクセスできます。	
---	---	---	---

ア 携帯電話払い，スマートフォン払い，クレジットカード払いができます。

（支払手数料が別途必要です。）

※ 携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒にお支払いできない場合があります。

イ コンビニでの後払いも可能です。（支払手数料が別途必要となります。）

ウ 送付資料：大学案内，学部案内

※ 料金は上記Webサイト等でご確認ください。

◇ モバっちょでの請求方法についてのお問合せ先

モバっちょカスタマーセンター 050-3540-5005（平日 10:00～18:00）

(3) 大学へ直接請求する場合

ア 窓口で請求する場合

入試課で配布します。

なお、月～金曜日〔祝（休）日及び本学の一斉休業日を除く。〕の8時30分から12時30分、13時30分から17時15分以外については、守衛所（正門横）で配布しています。

イ 郵送で請求する場合

請求する封筒の表に学部名と募集要項名を「〇〇学部〇〇募集要項請求」と朱書き、裏面には請求者の郵便番号、住所、氏名を必ず記入し、【返信用封筒】を同封の上、入試課あてに送付してください。【返信用封筒】（角形2号：33cm×24cm）には請求者の郵便番号、住所、氏名を明記し、360円分（ゆうメール（普通））の切手を貼ってください。（学部案内も同封します。）

※ 返信用封筒がない場合、切手が不足する場合又は希望する学部名・募集要項名の記載がない場合には、送付できないことがあります。

※ 請求者が外国にいる場合、国内の連絡者を通じて申し込むことを原則とします。

※ お手元に届くまでに数日かかりますので、期間に余裕をもってご請求ください。

3 情報提供

[学部入試サイト]

<https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/>

- ・お知らせ、緊急のお知らせ
- ・入学者選抜方法の概要
- ・大学案内及び募集要項
- ・オープンキャンパス、説明会
- ・出願情報、入試結果情報
- ・資料請求 など



4 入試情報の開示

静岡大学には、入試情報開示制度があります。詳細は、入試課までお問い合わせください。

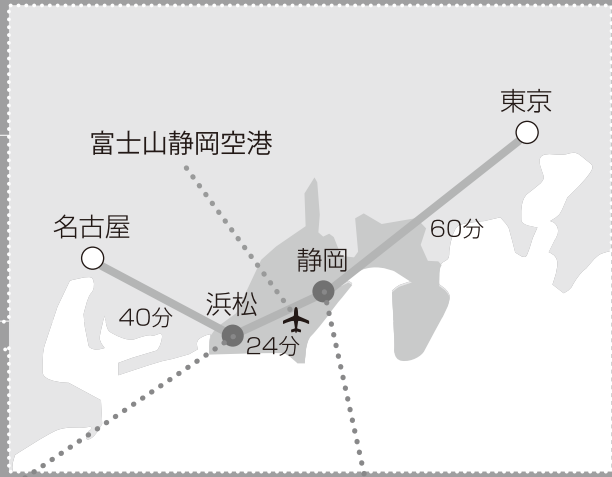
交通案内

静岡キャンパスへの交通案内

JR静岡駅北口バスターミナル8番乗場(静岡大学行き、東大谷行き又はふじのくに地球環境史ミュージアム行き)に乗りし「静岡大学」又は「片山」下車(所要時間約30分)

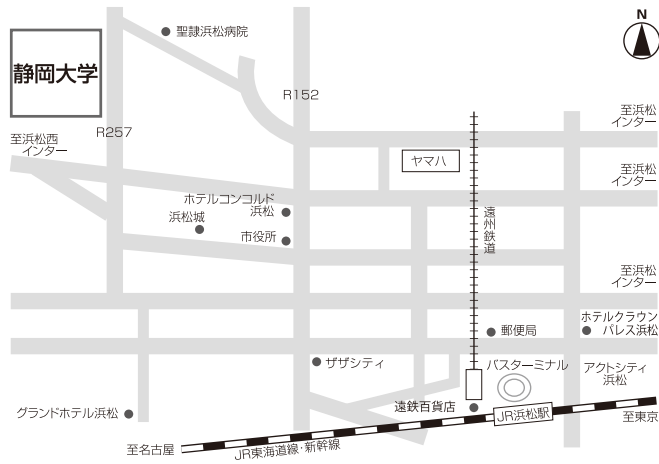
浜松キャンパスへの交通案内

JR浜松駅北口バスターミナル15番又は16番乗場(気賀・三ヶ日・奥山行き等全路線)に乗りし「静岡大学」下車(所要時間約20分)



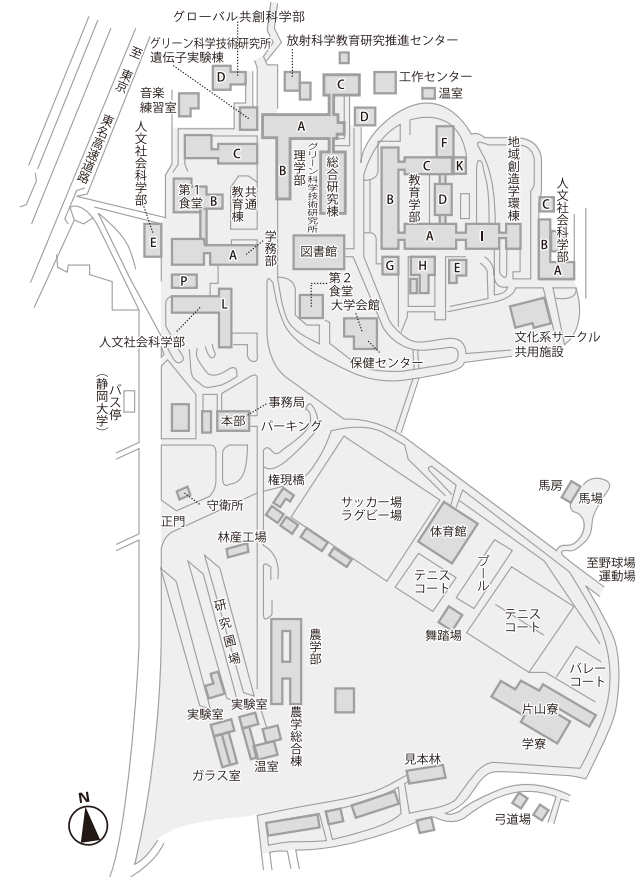
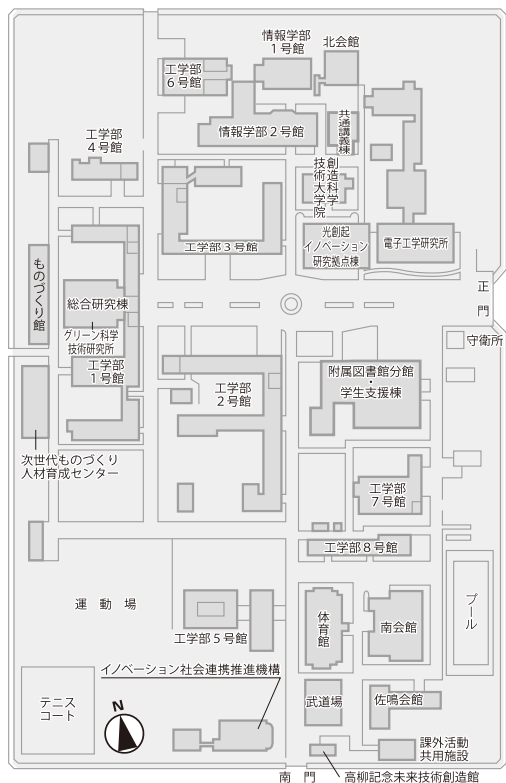
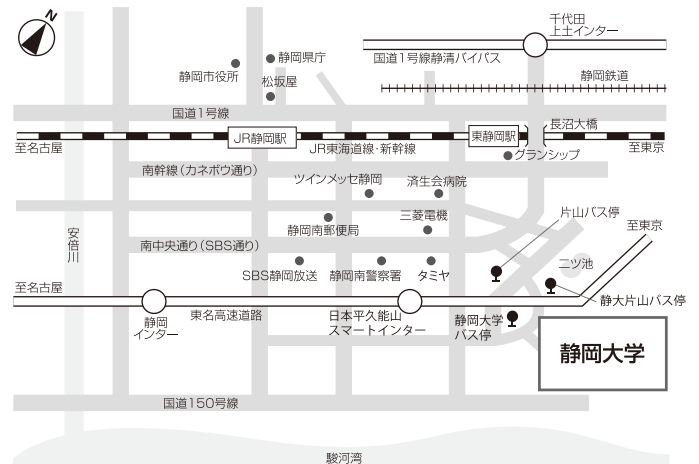
静岡大学浜松キャンパス

情報学部・工学部



静岡大学静岡キャンパス

人文社会科学部・教育学部・理学部・農学部・グローバル共創科学部



入学試験に関する情報提供

静岡大学 学部入試サイト

- ・お知らせ
- ・出願状況, 合格発表
- ・募集要項等請求
- ・オープンキャンパス, 説明会 など



<https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/>

入学試験に関する問い合わせ先

必ず, 受験者本人が照会するようにしてください。

8:30~12:30, 13:30~17:15 [土曜日, 日曜日, 祝(休)日及び本学の一斉休業日は受け付けません。]

対 象	担当部局	所 在 地	電 話 番 号
人文社会科学部	人文社会科学部学務係	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836	054-238-4486
教 育 学 部	教育学部学務係		054-238-4580
理 学 部	理学部学務係		054-238-4861
農 学 部	農学部学務係		054-238-4815, 4816
グ ロー バ ル 共 創 科 学 部	グローバル共創科学部学務係		054-238-3715
情 報 学 部	情報学部教務係	〒432-8561 浜松市中央区城北三丁目5番1号	053-478-1510, 1511
工 学 部	工学部教務係		053-478-1010
概 要	入 試 課	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836	054-238-4464, 4465